

（健康増進計画 分野1 栄養・食生活）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画			
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）		
① バランスのよい食事の摂取を推進します	1		食育月間等に合わせてバランスの良い食生活の実践に繋がる周知啓発の実施	P68	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等での啓発を行う。		①主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合 *R 3 全体 60.3% 20～30代 48.4% ↓ *R16 全体 75% 20～30代 55.0%	市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続			
	2		各世代において健康保持に繋がる食生活に関する情報の提供	P68	地域保健課	啓発事業	健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行う。			健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。	—	—	継続	継続			
	3		栄養バランスと健全な食生活の啓発や、食文化の伝承と共食の重要性、食に関する感謝などへの理解を深める食育動画の作成	P68	地域保健課	啓発事業	食育動画の作成	食育動画の作成（4本）		食育動画を2本作成し、久喜市公式チャンネルで公開した。 R7.3.31時点の視聴回数 1,201回	2	1,201	継続	継続		食育動画を3本作成し、久喜市公式チャンネルで公開した。 R8.3.31時点の視聴回数 752回	3	752	継続	継続			
	4			P68	学校給食課	学校給食事業	栄養バランスと健全な食生活の啓発や、食文化の伝承と共食の重要性、食に関する感謝などへの理解を深める食育動画の作成			地産地消やSDGs（食材を無駄なく使う）についての動画を作成し、給食時間に児童・生徒が視聴できるようにした。	1	—	継続	継続		地産地消やSDGsを意識した献立、給食の調理の際に出る野菜くずから作られた堆肥を活用した米の紹介動画を作成し、給食時間に児童・生徒が試購できるようにした。	2	—	拡大	継続			
	5		健康のために理想的な食事の内容や量に関する情報の提供	P68	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等での啓発を行う。			市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続			
	6		食生活相談、栄養相談の実施	P68	地域保健課	食生活相談	管理栄養士、保健師等による食生活相談。			*R16 80.0%	管理栄養士、保健師等による食生活相談を行った。 食生活相談 4回 4人 骨の健康チェック 14回 1,074人	18	1,078	継続	継続		管理栄養士、保健師等による食生活相談を行った。 食生活相談 8回 8人 骨の健康チェック 15回 919人	23	927	継続	継続		
	7		バランスの良い食事や減塩についてなど、大人に対する食育の内容を含む離乳食講座の開催	P68	子育て支援課	離乳食講座	離乳食の進め方について栄養士による講義や質疑応答を行う。【地域子育て支援センター】		③毎日朝食を食べている児童生徒の割合 *R 3 小学生 90.1% 中学生 82.6% ↓ *R16 小学生100% 中学生100%	【つどいの広場】 離乳食講座 1回 6組12人 【久喜】 離乳食講座 2回16組33人	3	45	継続	継続		【つどいの広場】 離乳食講座 1回13組27人 【久喜】 離乳食講座 2回21組46人	3	73	継続	拡大	栗橋・鷺宮地域子育て支援センターでも実施を計画しているため拡大予定		
	8			P68	こども育成課	「育児教室」における離乳食講座	「育児教室」における離乳食に関する講話の中で、バランスの良い食事や減塩など大人にも役立つ内容について触れる。【児童センター】			「育児教室」における離乳食講座の中で、大人にも役立つ内容について説明した。【児童センター】	2	24	継続	継続		「育児教室」における離乳食講座の中で、大人にも役立つ内容について説明した。【児童センター】	2	28	継続	継続			
	9		家庭での献立や味付けの参考となるよう、久喜地域子育て支援センターが併設されているひまわり保育園が提供している給食の試食会の実施	P68	子育て支援課	給食試食会	保育園で提供されている給食を試食する。栄養士の話を聞き幼児食づくりの参考としてもらう。			【久喜】 給食試食会 1回 7組14人	1	14	継続	継続		【久喜】 給食試食会 1回 7組14人	1	14	継続	継続			
	10		保育園給食における、主食・主菜・副菜を組み合わせた栄養バランスの良い食事の提供	P68	保育幼稚園課	保育園給食事業	園児の成長に応じた栄養量と食形態に基づく給食を提供する。		④朝食を欠食する若い世代（20～30代）の割合 *R 3 17.5% ↓ *R16 14.0%以下	園児の成長に応じた栄養量と食形態に基づく給食を提供した。	293	58,836	継続	継続		園児の成長に応じた栄養量と食形態に基づく給食を提供した。	292	58,591	継続	継続			
	11		保育園給食の献立表の配布による主食・主菜・副菜を組み合わせた食事に関する啓発	P68	保育幼稚園課	保育園給食事業（予定献立表の配布）	園児の保護者に対し、予定献立表、給食だよりを毎月配布する。各月1回×4園			園児の保護者に対し、予定献立表、給食だよりを毎月配布した。各月1回×4園	12	3,346	継続	継続		園児の保護者に対し、予定献立表、給食だよりを毎月配布した。各月1回×4園	12	3,331	継続	継続			
	12		幼稚園で配布する手紙を通じた保護者に対する幼児の身体発達に必要な栄養バランスの良い食事の大切さに関する啓発	P68	保育幼稚園課	食育の推進	園児の保護者に対し、定期的に配布する。			食育だよりの発行（弁当のおかず作りのヒントになるよう、保護者に対し、旬の食材や、簡単なレシピなどの紹介）	11	684	継続	継続		食育だよりの発行（弁当のおかず作りのヒントになるよう、保護者に対し、旬の食材や、簡単なレシピなどの紹介）	6	347	継続	継続			
	13		学校給食摂取基準に基づく、バランスの良い給食の提供	P68	学校給食課	学校給食事業	学校給食摂取基準に基づく、バランスの良い給食の提供。			学校給食摂取基準に基づく、バランスの良い給食を提供した。	188	1,887,708	継続	継続		学校給食摂取基準に基づく、バランスの良い給食の提供	188	1,867,592	継続	継続			
	14		学校給食の献立情報のホームページ、ブログ等での発信	P68	学校給食課	学校給食事業	学校給食の献立情報の市ホームページ、ブログ等での発信。	学校給食の献立情報のホームページ、ブログ等での発信（毎日）		学校給食の献立情報を市ホームページ、ブログ等で毎日発信した。	198	—	継続	継続		学校給食の献立情報のホームページ、ブログ等での発信	198	—	継続	継続			
	15		学校給食の献立表、給食だより、食育だより等による情報発信	P68	学校給食課	学校給食事業	学校給食の献立表、給食だより、食育だより等による情報発信。			予定献立表を11回、給食だよりを11回配布した。	11	110,451	継続	継続		学校給食の献立表、給食だより、食育だより等による情報発信	11	109,274	継続	継続			
	16		小・中学校と連携した食育授業への栄養士の参加	P68	学校給食課	学校給食事業（食に関する指導）	小・中学校と連携した食育授業への栄養士の参加。			児童生徒を対象とした食育指導を実施した。	30	921	継続	継続		小・中学校と連携した食育授業への栄養士の参加	35	1,008	継続	継続			
	17		学校給食試食会等を通じた情報提供	P68	学校給食課	学校給食事業	学校給食試食会等を通じた情報提供。			保護者等を対象とした給食試食会等へ参加し、正しい食生活についての普及、啓発を行った。	19	322	継続	継続		保護者等を対象とした給食試食会等へ参加し、正しい食生活についての普及、啓発を行った。	12	291	継続	継続			
	18		バランスのよい食事等について理解を深め、食生活の改善を図るため、児童生徒の食と健康に関する学習の実施	P68	指導課	給食指導、家庭科、食育指導	食事の役割と栄養について理解を深めるとともに、自分の食習慣について考え、行動する能力が身につくよう指導をする。	学校における食育指導の実施回数（各学校1回以上）		食事の役割と栄養のバランスについて理解を深めるとともに、健康によい食習慣について考え、行動する能力が身につくよう指導した。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続		食事の役割と栄養のバランスについて理解を深めるとともに、健康によい食習慣について考え、行動する能力が身につくよう指導した。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続			
② 生活習慣病予防に向けた食生活を推進します	19		一人暮らしの高齢者等に栄養バランスの良い昼食の提供（月～土曜日、週6回まで）	P69	高齢者福祉課	配食サービス事業	利用者に対して、月曜日～土曜日までの昼食（弁当）を利用者の希望日に提供しながら安否確認を行う。	配食サービス事業延べ提供食数（65,500食） ※今後、高齢者人口の減少が見込まれるため、目標値が現状よりもやや低くなっています。		利用者に対して、月曜日～土曜日までの昼食（弁当）を利用者の希望日に提供した。	308	74,105	継続	継続		利用者に対して、月曜日～土曜日までの昼食（弁当）を利用者の希望日に提供した。	307	66,850	継続	継続			
	20		生活習慣病予防を目的とした栄養講座や食生活に関する講座の開催	P69	地域保健課	生活習慣病予防講座 バランス栄養講座	生活習慣病予防のため、バランスの取れた食事について学ぶ。	栄養講座、食生活講座等参加者数（700人）		生活習慣病予防を目的とした栄養講座や食生活に関する講座の開催した。 栄養バランス講座 2回 30人 生活習慣病予防講座 2回 30人	4	60	継続	継続		生活習慣病予防を目的とした栄養講座や食生活に関する講座の開催した。 栄養バランス講座 2回 39人 生活習慣病予防講座 2回 42人	4	81	継続	継続			
	21		後期高齢者健康診査で低栄養の疑いがある方を対象に保健指導を実施	P69	国民健康保険課	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	前年度の後期高齢者健康診査で、BMI20.0以下かつ前年より体重が2.0Kg以上減少している方を対象に、保健師等が保健指導を行う。			※令和6年度の実績はなし	—	—	—	新規	第2期久喜市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）において、高齢者のフレイル予防等を実施することにより、高齢者の健康保持・増進を図ることとしている。	3	141	新規	継続				

（健康増進計画 分野1 栄養・食生活）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
促③ し若 まい す世 代へ 健全な 食生活 を	22		食育月間等に合わせてバランスの良い食生活の実践に繋がる周知啓発の実施（再掲）	P69、 (P68)	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等で情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続	
	23		各世代において健康保持に繋がる食生活に関する情報の提供（再掲）	P69、 (P68)	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等で情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での啓発を行った。	—	—	継続	継続	
	24		健康のために理想的な食事の内容や量に関する情報の提供（再掲）	P69、 (P89)	地域保健課	生活習慣病予防講座 バランス栄養講座	生活習慣病予防のため、バランスの取れた食事について学ぶ。			生活習慣病予防を目的とした栄養講座や食生活に関する講座の開催した。 栄養バランス講座 2回 30人 生活習慣病予防講座 2回 30人	4	60	継続	継続		生活習慣病予防を目的とした栄養講座や食生活に関する講座の開催した。 栄養バランス講座 2回 39人 生活習慣病予防講座 2回 42人	4	81	継続	継続	

（健康増進計画 分野2 身体活動・運動）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画			
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）		
①日常的な運動習慣の定着を推進します	25		市内公共施設・商業施設に観光ウォーキングマップの配架	P72	商工観光課	観光ウォーキングマップ	市内公共施設・商業施設に観光ウォーキングマップを配架する。		①30分以上の運動を週1回以上している市民の割合 *R 3 20～50代男性 32.9% 20～50代女性 26.6% ↓ *R16 20～50代男性 42.9%	市内公共施設・商業施設に観光ウォーキングマップを配架した。	—	—	継続	継続		市内公共施設・商業施設に観光ウォーキングマップを配架した。	—	—	継続	継続			
	26		市ホームページにおいて市内のウォーキングモデルコースを周知	P72	商工観光課	観光ウォーキングマップ	市ホームページにおいて市内のウォーキングモデルコースを周知する。			市HPにおいて市内のウォーキングモデルコースを周知した。	—	—	継続	継続		市HPにおいて市内のウォーキングモデルコースを周知した。	—	—	継続	継続			
	27		継続して運動に取り組めるための支援として、介護予防のための運動教室（はつらつ運動教室）を実施	P72	高齢者福祉課	はつらつ運動教室	継続して運動に取り組めるための支援として、介護予防のための運動教室（はつらつ運動教室）を実施。	はつらつ運動教室の参加延べ人数 （12,000人）		地域の高齢者を対象に、継続して運動に取り組めるための支援として介護予防のための運動教室を実施した。	1,607	20,134	継続	継続		地域の高齢者を対象に、継続して運動に取り組めるための支援として介護予防のための運動教室を実施した。	1,602	20,443	継続	継続			
	28		健康・スポーツイベントや健康づくり事業等で+（プラス）10（テン）（今より10分多く体を動かすこと）の周知・啓発	P72	地域保健課	啓発事業	健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行う。			健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。また、がん検診の際に+（プラス）10のチラシを配布した。	—	—	継続	継続		健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。また、がん検診の際に+（プラス）10のチラシを配布した。	—	—	継続	継続			
	29	○	久喜マラソン大会やくき健康ウォーク、スポーツ体験会や市民体育祭など、誰もが体力や年齢に応じて参加できるイベントの開催	P72	スポーツ振興課	くき健康ウォーク	市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォーク～フォトレグニング～を開催する。	主要なスポーツイベント、大会への参加者数 （27,500人以上）	②学校の授業以外で運動をしていない（していない日のほうが多い）児童生徒の割合 *R 3 小学生 13.3% 中学生 21.8% ↓ *R16 小学生 7.0% 中学生 11.0%	市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォークを開催した。	1	73	継続	継続		市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォークを予定していたが、雨のため中止した。	—	—	中止	継続			
	30	○		P72	スポーツ振興課	久喜マラソン大会	市民とランナーの健康増進及びスポーツ振興と市のイメージアップを図るため、ハーフ、ハーフベアリレー、3km、1.5kmの部門によるマラソン大会を開催した。			市民とランナーの健康増進及びスポーツ振興と市のイメージアップを図るため、ハーフ、ハーフベアリレー、3km、1.5kmの部門によるマラソン大会を開催した。	1	3,050	継続	継続		市民とランナーの健康増進及びスポーツ振興と市のイメージアップを図るため、ハーフ、ハーフベアリレー、3km、1.5kmの部門によるマラソン大会を開催した。	1	3,220	継続	継続			
	31	○		P72	スポーツ振興課	スポーツ推進委員運営事業	運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として「新体力テスト」、「スポーツ体験会」、「健幸スポーツフェスタ」を開催する。			運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として、「新体力テスト」、「健幸・スポーツフェスタ」、「ふれあいスポレク」を開催した。	3	2,994	継続	継続		運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として、「新体力テスト」、「健幸・スポーツフェスタ」、「ふれあいスポレク」を開催した。	3	3,732	継続	継続			
	32	○		P72	生涯学習課	久喜市地区体育祭（久喜中央、江面、久喜東、青葉、清久、菖蒲、栗橋、鷺宮の8地区で実施）	50m競走や玉入れ、パン食い競走などの各種種目を実施し、地域の健康増進やコミュニティ醸成を図る。			各地区毎の競技種目の体育祭を実施し、地域同士の親睦や交流を深めた。	5	3,430	継続	継続		各地区毎の競技種目の体育祭を実施し、地域同士の親睦や交流を深めた。	5	3,960	継続	継続			
	33		親子で身体を動かす楽しさを広める講座を開催（各地域子育て支援センター、つどいの広場）	P72	子育て支援課	親子講座	各地域子育て支援センターやつどいの広場において、親子で参加できるフィットネスや運動遊び等の講座を実施する。	身体を動かす内容の親子講座の参加組数 （127組）	【つどいの広場】 ベビーマッサージ 1回10組21人 親子ストレッチ 1回 9組18人 【久喜】 親子ストレッチ 1回10組23人 ベビーマッサージ 2回17組35人 運動会 1回16組37人 【栗橋】 親子フィットネス 1回 9組21人 親子ヨガ 1回12組25人 ベビーマッサージ 2回26組59人 運動会 1回16組35人 【鷺宮】 親子ヨガ 1回14組30人 ミニ運動会 1回18組59人 親子フィットネス 1回12組25人 ベビーマッサージ 2回24組53人	16	441	継続	継続	【つどいの広場】 ベビーマッサージ 1回 8組16人 親子ストレッチ 1回10組23人 【久喜】 親子ストレッチ 1回10組22人 親子フィットネス 1回10組20人 ベビーマッサージ 2回13組27人 親子ヨガ 1回 8組23人 運動会 1回13組28人 【栗橋】 親子フィットネス 1回12組24人 親子ヨガ 1回13組26人 ベビーマッサージ 2回22組44人 運動会 1回15組33人 親子リトミック 1回12組32人 【鷺宮】 親子ヨガ 1回15組31人 親子フィットネス 1回8組20人 ベビーマッサージ 2回21組44人	18	413	継続	継続					
	34		幼児の頃から継続的に身体を動かす習慣を身に着ける機会を提供（児童センター）	P72	こども育成課	ちびっこ体操	保護者とこどもと一緒に、音楽に合わせて体を動かす機会を提供する。【児童センター】	ちびっこ体操の参加者数 （2,599人）	保護者とこどもと一緒に、音楽に合わせて体を動かす機会を毎日提供した。【児童センター】	—	2,801	継続	継続		保護者とこどもと一緒に、音楽に合わせて体を動かす機会を毎日提供した。【児童センター】	—	2,766	継続	継続				
	35		ウォーキングやジョギングなど、利用者が安全かつ快適に公園施設を利用できるよう、園路や休憩施設及び遊具や公衆トイレなどの修繕や改修工事の実施	P72	公園緑地課	公園維持管理事業	公園の清掃、除草及び樹木剪定のほか、各施設の点検並びに修繕等を実施する。		公園施設の修繕を実施（56件）	—	—	継続	継続		公園施設の修繕を実施（43件）	—	—	継続	継続				
	36		児童生徒が主体的に運動する授業の推進	P73	指導課	体力向上の推進	体力向上推進委員会や小・中学校における体育、保健体育の授業において、健康な体づくりの大切さを指導をする。		児童生徒が運動に親しみ、体を動かす習慣を身につけられるよう授業等において指導するとともに、環境を整えた。	通年	—	継続	継続		児童生徒が運動に親しみ、体を動かす習慣を身につけられるよう授業等において指導するとともに、環境を整えた。	通年	—	継続	継続				

（健康増進計画 分野2 身体活動・運動）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
①日常的な運動習慣の定着を推進します	37		生活習慣病などの予防・改善へつなげるため、基礎を学び実践する健康講座（ウォーキング）の実施	P73	生涯学習課	スポーツ吹き矢：1回 グラウンドゴルフ：1回 ポッチャ：3回 ウォーキング：5回 軽ハイキング：1回	健康増進を目的として、左記のとおり、事業を実施する。	健康講座の実施回数 （6回）	①30分以上の運動を週1回以上している市民の割合 *R 3 20～50代男性 32.9% 20～50代女性 26.6% ↓ *R16 20～50代男性 42.9% 20～50代女性 36.6% ②学校の授業以外で運動をしていない(していない日のほうが多い)児童生徒の割合 *R 3 小学生 13.3% 中学生 21.8% ↓ *R16 小学生 7.0% 中学生 11.0%	健康増進を目的とした、各種事業の実施 久喜中央：楽しい健康吹矢教室 2日間 28名 江面：ふれあいスポーツ〜グラウンドゴルフ〜 1日間 38名、いきいき☆ウォーキング 1日間 20名、ポッチャ教室 1日間 15名 久喜東：おとな散歩 1日間 19名、健康ウォーキング 1日間 15名 青葉：ポッチャ教室 1日間 27名、歌って健康教室 1日間 15名、いきいき☆ウォーキング 1日間 20名 清久：街歩き散歩 1日間 11名 菖蒲：無し 栗橋：ポッチャ教室 1日間 21名、街歩き散歩 1日間 13名、バスハイク 1日間 18名 鷺宮：歌って健康 2日間 29名、楽しいハイキング 1日間 19名	15	308	継続	継続		健康増進を目的とした、各種事業の実施 久喜中央：無 江面：いきいき☆ハイキング 1日間 20名、いきいき☆ウォーキング 2日間 39名、ポッチャ教室 1日間 15名、モルック体験教室 1日間 7名、ふれあいスポーツ〜グラウンドゴルフ〜 1日間 15名 久喜東：いきいき☆ハイキング 1日間 19名、健康ウォーキング 1日間 20名 青葉：いきいき☆ウォーキング 1日間 20名、ポッチャ教室 1日間 37名、モルック体験教室 1日間 19名、いきいき☆ハイキング 1日間 15名、歌って健康教室 1日間 19名 清久：街歩き散歩 1日間 19名 菖蒲：無し 栗橋：歌声教室 10日間 1,400名 鷺宮：歌って健康 2日間 37名、楽しいハイキング 1日間 20名 久喜連：運営委員交流会 1日間 19名	28	1,740	継続	継続	

（健康増進計画 分野3 飲酒・喫煙）

		総振 指標	市の取組み	計画 書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）
①禁煙と受動喫煙防止対策を推進します	38		久喜駅（東・西口）、東鷲宮駅西口の喫煙所の管理	P77	環境課	久喜市路上喫煙の防止に関する条例の周知、啓発	栗橋駅西口周辺の煙草のポイ捨てや受動喫煙について、これまで度々苦情が寄せられていたことから、喫煙者而非喫煙者の立場を等重する観点から新たに喫煙所設置工事を実施する。		①喫煙者の割合 *R 3 13.2% 妊婦1.4% ↓ *R16 10.0% 妊婦0%	栗橋駅西口喫煙所の新設 久喜駅（東口・西口）、東鷲宮駅西口の喫煙所の管理	—	—	拡大	継続		喫煙所の管理 ・久喜駅（東口、西口） ・栗橋駅（西口） ・東鷲宮駅（西口）	—	—	継続	継続	
	39		環境巡視員や職員による路上喫煙禁止区域でのパトロールの実施	P77	環境課	久喜市路上喫煙の防止に関する条例の周知、啓発	空き缶等ポイ捨て防止重点区域及び路上喫煙禁止区域の巡視活動。 （違反者への指導及び過料徴収、環境美化、指定喫煙場所の管理、普及啓発）。			巡回の実施 ・職員36回 ・環境保全巡視員341回	341	682	継続	改善	栗橋駅西口喫煙所の新設により、栗橋地区の巡視回数は増加。 菖蒲地区については喫煙禁止区域を指定していない為、巡視を廃止とした。	巡視の実施 ・職員1回 ・環境保全巡視員291回	291	583	継続	継続	
	40		喫煙が及ぼす健康被害に関する情報の周知啓発（再掲）	P77、 （P89）	健康医療課	啓発事業	市ホームページ、公共施設におけるポスター掲示にて、喫煙が及ぼす健康被害に関する周知を行う。			市のホームページや公共施設におけるポスター掲示にて、喫煙が及ぼす健康被害に関する情報を周知した。	—	—	継続	継続		市ホームページや公共施設におけるポスター掲示にて、喫煙が及ぼす健康被害に関する情報を周知した。	—	—	継続	継続	
	41		世界禁煙デー（5月31日）及び世界禁煙週間（5月31日～6月6日）に合わせた禁煙の啓発	P77	健康医療課	啓発事業	広報紙や市ホームページ、公共施設におけるポスター掲示にて、世界禁煙デー（5月31日）、禁煙週間（5月31日～6月6日）に合わせた禁煙の啓発を行う。			広報紙や市ホームページ、公共施設・市内金融機関におけるポスター掲示にて、世界禁煙デー及び禁煙週間を周知した。	—	—	継続	拡大	世界禁煙デー及び禁煙週間の普及・啓発の方法として、デジタルサイネージを追加したため。	広報紙や市ホームページ、デジタルサイネージ、公共施設・市内金融機関におけるポスター掲示にて、世界禁煙デー及び禁煙週間を周知した。	—	—	拡大	継続	
	42		市内施設及び事業者へ向けた国の受動喫煙防止対策助成制度及び埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の周知啓発	P77	健康医療課	啓発事業	市ホームページ、公共施設におけるポスター掲示にて、国の受動喫煙防止対策助成制度及び埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の周知啓発を行う。			市ホームページにて、国の受動喫煙防止対策助成金制度及び埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の周知を図った。 埼玉県受動喫煙防止対策推進区域の認証に向け、栗橋駅周辺の飲食店、事業所等に対し埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度について説明を行い、周知啓発を図った。	—	—	拡大	拡大	受動喫煙防止対策推進区域として、令和5年4月1日からの1年間、認証を受けていた「久喜駅及び久喜駅東口・西口ロータリー」周辺の飲食店、事業所等に対し埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度について説明を行い、周知啓発を図った。 令和8年度に、埼玉県受動喫煙防止対策推進区域の認証を受ける予定である。	市ホームページにて、国の受動喫煙防止対策助成金制度及び埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度の周知を図った。 久喜駅及び久喜駅東口・西口ロータリー周辺の飲食店、事業所等に対し埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度について説明を行い、周知啓発を図った。 令和8年度に、埼玉県受動喫煙防止対策推進区域の認証を受ける予定である。	—	—	継続	拡大	埼玉県受動喫煙防止対策推進区域の認証は、令和8年度に受ける予定になったため。
	43		受動喫煙防止対策に関する周知啓発及び実践の推進	P77	健康医療課	啓発事業	市ホームページ、公共施設におけるポスター掲示にて、受動喫煙防止対策の周知を行う。			埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度により区域認証された「栗橋駅及び栗橋駅東口・西口周辺区域」を通じ、受動喫煙防止対策の取り組みを推進した。 市ホームページにて、喫煙マナーに関する記事を掲載し、受動喫煙防止対策に関する周知啓発を図った。	—	—	継続	継続		市ホームページにて、喫煙マナーに関する記事を掲載し、受動喫煙防止対策に関する周知啓発を図った。	—	—	継続	継続	
	44		妊娠届出時の面談における禁煙の重要性に関する啓発	P77	こども家庭保健課	妊娠届出時における啓発	妊娠届出時の面談において、禁煙の重要性について啓発する。	妊婦の喫煙率（0%）		妊娠届出時の面談で禁煙の重要性に関する啓発を実施しました。 妊婦の喫煙率 0.95% （アンケート調査：736人のうち妊娠中の喫煙7人）	—	—	継続	継続		妊娠届出時の面談で禁煙の重要性に関する啓発を実施しました。 妊婦の喫煙率1.10%（アンケート調査：727人のうち妊娠中の喫煙8人）	—	—	継続	継続	
	45		生活習慣病予防講座等の開催	P77	地域保健課	生活習慣病予防講座	生活習慣病の予防のための講話を開催する。			禁煙に関するポスターの掲示やパンフレットの窓口配架をした。	—	—	継続	継続		禁煙に関するポスターの掲示やパンフレットの窓口配架をした。	—	—	継続	継続	
②適正な飲酒を推進します	46		喫煙による害や受動喫煙防止、アルコールによる様々な健康障害について児童生徒への指導	P77	指導課	生活指導	薬物乱用防止教室や、小・中学校における体育や保健体育の授業において、たばこやアルコールが健康に及ぼす影響について指導する。	薬物乱用防止教室の実施回数 （各学校1回以上）	②生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている市民の割合 *R 3 20歳以上 男性 11.5% 女性8.9% ↓ *R16 20歳以上 男性 9.1%以下 女性 7.7%以下	受動喫煙防止リーフレット等を活用し、小・中学校における体育や保健体育の授業、学校保健委員会等において、たばこやアルコールの健康に及ぼす影響、薬物乱用防止に関する正しい知識について指導した。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続		受動喫煙防止リーフレット等を活用し、小・中学校における体育や保健体育の授業、学校保健委員会等において、たばこやアルコールの健康に及ぼす影響、薬物乱用防止に関する正しい知識について指導した。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続	
	47		地域の方や保護者を対象に、禁煙・受動喫煙防止に関する啓発	P77	指導課	啓発事業	受動喫煙防止リーフレット等を活用し、保護者に配布するとともに、小・中学校においてたばこやアルコールが健康に及ぼす影響について掲示物による啓発を行う。			受動喫煙防止リーフレット等を活用し、保護者に配布するとともに、小・中学校においてたばこの健康に及ぼす影響について掲示物による啓発を行った。	通年	—	継続	継続		受動喫煙防止リーフレット等を活用し、保護者に配布するとともに、小・中学校においてたばこの健康に及ぼす影響について掲示物による啓発を行った。	通年	—	継続	継続	
	48		アルコールが及ぼす健康被害に関する周知啓発	P78	地域保健課	啓発事業	健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行う。			健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。	—	—	継続	継続	
	49		適正な飲酒量に関する情報の周知啓発	P78	地域保健課	啓発事業	健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行う。			健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。	—	—	継続	継続		健康教育・健康相談・市ホームページ等での啓発を行った。	—	—	継続	継続	
	50		地域の方や保護者を対象に、適正飲酒に関する啓発	P78	指導課	啓発事業	小・中学校においてたばこやアルコールが健康に及ぼす影響について掲示物による啓発を行う。			リーフレット等を活用し、保護者に配布するとともに、小・中学校においてアルコールの健康に及ぼす影響について掲示物による啓発を行った。	通年	—	継続	継続		リーフレット等を活用し、保護者に配布するとともに、小・中学校においてアルコールの健康に及ぼす影響について掲示物による啓発を行った。	通年	—	継続	継続	

（健康増進計画 分野4 歯・口腔の健康）

		総振 指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）
① 歯科健診の受診を促進します	51		「障がい者のしおり」に歯科医療機関への通院が困難な方の相談窓口や訪問歯科診療の支援拠点等の情報を周知	P81	障がい者福祉課	障がい者のしおり	「障がい者のしおり」に歯科医療機関への通院が困難な方の相談窓口や訪問歯科診療の支援拠点等の情報を掲載する。		①過去1年間に歯科健診を受けた市民の割合 *R 3 57.8% ↓ *R16 67.0%	「障がい者のしおり」に歯科医療機関への通院が困難な方の相談窓口や訪問歯科診療の支援拠点等の情報を掲載した。	—	—	継続	継続		「障がい者のしおり」に歯科医療機関への通院が困難な方の相談窓口や訪問歯科診療の支援拠点等の情報を掲載した。	—	—	継続	継続	
	52		歯科健診受診対象者への個別通知及び広報・ホームページでの受診勧奨	P81	地域保健課	成人歯科健康診査事業 妊婦歯科健康診査事業	（成人歯科）40歳・50歳・60歳・70歳になる方を対象に受診券を個別通知する。 （妊婦歯科）母子健康手帳発行時、受診券を発行。 広報・市ホームページにて受診勧奨を行う。	・成人歯科健診受診率（15.0%） ・妊婦歯科健診受診率（32.0%）		（成人歯科）40歳・50歳・60歳・70歳になる方を対象に受診券を個別通知した。 （妊婦歯科）母子健康手帳発行時、受診券を発行。 広報にて受診勧奨を行った。 ・成人歯科健診受診率：5.9% ・妊婦歯科健診受診率：30.0%	—	—	継続	継続		（成人歯科）40歳・50歳・60歳・70歳になる方を対象にがん検診の案内通知と同時に個別通知した。 （妊婦歯科）母子健康手帳発行時に案内通知を配布。 広報にて受診勧奨を行った。 ・成人歯科健診受診率：1.5% ・妊婦歯科健診受診率：28.8%	—	—	継続	継続	
	53		歯科健診の実施	P81	保育幼稚園課	歯科健診	園児や保護者が歯の健康状態を知り、虫歯やその他の病気の予防に努められるよう歯科健診を実施する。	歯科健診受診率（100%）		園児や保護者が歯の健康状態を知り、虫歯やその他の病気の予防に努められるよう歯科健診を実施した。 保育園受診率：100% 幼稚園受診率：88.3%	10	669	継続	継続		園児や保護者が歯の健康状態を知り、虫歯やその他の病気の予防に努められるよう歯科健診を実施した。 保育園受診率：100% 幼稚園受診率：82%	10	621	継続	継続	
	54		欠席した児童生徒も受診できるよう、健診日を複数設定し実施	P81	教育総務課	令和6年度久喜市立小・中学校児童生徒及び幼稚園児の定期健康診断	久喜市児童生徒を対象に、定期健康診断（歯科健診）を実施する。	児童生徒の健康診断受診率（歯科健診）（100%）		久喜市児童生徒を対象に、定期健康診断（歯科健診）を実施した。 受診率：96.2%	31	9,664	継続	継続		久喜市児童生徒を対象に、定期健康診断（歯科検診）を実施した。 受診率：95.5%	31	9,589	継続	継続	
	55		「ほけんだより」を通して、家庭での歯磨き習慣に関する啓発	P81	保育幼稚園課	歯磨き指導	歯の大切さを「ほけんだより」や視覚教材、教師からの話を通して学び、家庭での歯磨きの習慣を身につける。			「ほけんだより」の発行	6	365	継続	継続		「ほけんだより」の発行	5	253	継続	継続	
② ついでに歯を よく噛み ておくこと をすすめる	56		歯や口腔の健康に関する情報提供	P81	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。		②食事をよく噛み、ゆっくり食べる市民の割合 *R 3 30.6% ↓ *R16 55.0%	市ホームページでの啓発を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページでの啓発を行った。	—	—	継続	継続	
	57		歯と口の健康習慣（6月4日～6月10日）の時期に学校給食で「むし歯予防献立」を提供	P81	学校給食課	学校給食事業	歯と口の健康習慣（6月4日～6月10日）の時期に学校給食で「むし歯予防献立」を提供。			歯と口の健康習慣の時期に学校給食で「むし歯予防献立」を提供した。	1	10,041	継続	継続		歯と口の健康習慣の時期に学校給食で「むし歯予防献立」を提供した。	1	10,385	継続	継続	
③ 自分の歯を残す 取り組みを推進 します	58		歯や口腔の健康に関する情報提供（再掲）	P82、 (P81)	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。		③80歳で20本以上の自分の歯を有する市民の割合 *R 3 32.0% ↓ *R16 50.0%	市ホームページでの啓発を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページでの啓発を行った。	—	—	継続	継続	
	59		園児に年2回の歯科健診や歯と口の健康週間に合わせた、歯磨き指導の実施や啓発	P82	保育幼稚園課	歯磨き指導	歯の模型等利用しながら、園児が歯磨きの仕方や歯の大切さを学んだり、歯磨きを習慣化できるようにする。	歯磨き指導の実施回数（各園2回以上）		歯の模型等利用しながら、園児が歯磨きの仕方や歯の大切さを学んだり、歯磨きを習慣化できるようにした。 保育園：各園2回 幼稚園：各園1回	10	669	継続	継続		歯の模型等利用しながら、園児が歯磨きの仕方や歯の大切さを学んだり、歯磨きを習慣化できるようにした。 保育園：各園2回 幼稚園：各園1回	10	641	継続	継続	
	60		児童生徒に、給食後の歯磨き指導を実施	P82	指導課	給食指導、学級活動	給食後に歯磨き指導を行う。また、特別活動において、歯磨き指導を行う。	歯磨き指導の実施回数（各学校1回以上）		給食後に歯磨き指導を行った。また特別活動において、歯の健康について学習した。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続		給食後に歯磨き指導を行った。また特別活動において、歯の健康について学習した。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続	
	61		正しい歯磨きでむし歯を予防し、歯・口腔の健康を保つことの大切さや、よく噛み、ゆっくり食べを啓発するため、歯科健診やブラッシング指導を実施	P82	指導課	給食指導、学級活動	児童生徒に、歯科健診やブラッシング指導を行い、正しい歯磨きでむし歯を予防し、歯・口腔の健康を保つ大切さやよく噛み、ゆっくり食べることを指導する。			児童生徒に歯科健診やブラッシング指導を行い、正しい歯磨きでむし歯を予防し、歯・口腔の健康を保つ大切さやよく噛みゆっくり食べることを啓発した。	通年	—	継続	継続		児童生徒に歯科健診やブラッシング指導を行い、正しい歯磨きでむし歯を予防し、歯・口腔の健康を保つ大切さやよく噛みゆっくり食べることを啓発した。	通年	—	継続	継続	

（健康増進計画 分野5 がん）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
促① 進が しん 検す 診等 の 受診を	62	○	対象者に個別通知によるがん検診受診勧奨を実施	P86	地域保健課	がん検診	集団検診、医療機関で受ける検診を実施する。	がん検診延べ受診者数 （44,000人）	①がん検診延べ受診者（再掲） *R 4 32,712人 ↓ *R16 44,000人	対象者に個別通知を送付すると共に集団検診、医療機関で受ける検診を実施した。	—	33,060	継続	継続		対象者に個別通知を送付すると共に集団検診、医療機関で受ける検診を実施した。	—	30,419	継続	継続	
	63	○	広報、ホームページ、SNS、各種イベント等を通じたがん検診の受診勧奨	P86	地域保健課	啓発事業	個別通知、市ホームページ、広報で周知。			広報、ホームページ、SNS、各種イベント等を通じたがん検診の受診勧奨を行った。	—	—	継続	継続		広報、ホームページ、SNS、各種イベント等を通じたがん検診の受診勧奨を行った。	—	—	継続	継続	
	64		児童生徒に対し、がんについての正しい理解と健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようがん教育を実施	P86	指導課	学級活動、保健体育	小・中学校における体育や保健体育の授業や特別活動において、がんについての正しい理解と、健康と命の大切さについて、がん教育を行う。	がん教育の実施回数 （各学校1回以上）		児童生徒に対し、がんについての正しい理解と、健康と命の大切さについて主体的に考えることができるよう、がん教育を行った。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続		児童生徒に対し、がんについての正しい理解と、健康と命の大切さについて主体的に考えることができるよう、がん教育を行った。	通年（各学校1回以上）	—	継続	継続	

（健康増進計画 分野6 循環器病・糖尿病・COPD）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
①を特定健康増進し、特定保健指導の受診	65		特定健康診査を指定医療機関において実施	P89	国民健康保険課	特定健康診査事業	6月1日～12月末に国民健康保険加入者に対し、指定医療機関において特定健康診査を実施する。	特定健康診査の受診率 （国民健康保険） （60.0％）	①特定健康診査受診率（国民健康保険） ＊R 4 40.5％ ↓ ＊R16 60.0％	特定健康診査を指定医療機関において実施した。 特定健康診査の受診率（国民健康保険）36.8％（R7.3.31時点）42.0％（確定値）	1	7,590 （R7.3.31時点） 8,534 （確定値）	継続	継続		特定健康診査を指定医療機関において実施した。 特定健康診査の受診率（国民健康保険）36.3％（R8.3.31時点）	1	7,133 （R8.3.31時点）	継続	継続	
	66		特定保健指導対象者への利用案内通知や未利用者に対しての再勧奨をわかりやすい内容で通知し、運動指導や栄養指導等の特定保健指導を実施	P89	国民健康保険課	特定保健指導事業	特定健康診査の結果に基づく特定保健指導対象者へ特定保健指導を実施する。また、保健指導の必要性を啓発するため、対象者に対し、案内通知や再勧奨を実施する。	特定保健指導の実施率 （国民健康保険） （60.0％）	②特定保健指導実施率 ＊R 4 11.3％ ↓ ＊R16 60.0％	特定保健指導対象者への利用案内通知や未利用者に対しての再勧奨をわかりやすい内容で通知し、運動指導や栄養指導等の特定保健指導を実施した。 特定保健指導の実施率（国民健康保険）0.1％（R7.3.31時点）13.9％（確定値）	1	1 （R7.3.31時点） 124 （確定値）	継続	継続		特定保健指導対象者への利用案内通知や未利用者に対しての再勧奨をわかりやすい内容で通知し、運動指導や栄養指導等の特定保健指導を実施した。 特定保健指導の実施率（国民健康保険）1.3％（R8.3.31時点）	1	9 （R8.3.31時点）	継続	継続	
	67				地域保健課	特定保健指導	地域保健課で管理栄養士、保健師等による栄養指導、運動指導。			特定保健指導の利用者に対し、通知や電話にて利用推奨を行い、栄養士による栄養指導及び健康運動指導士、理学療法士による運動指導を実施した。	45	191	継続	継続		特定保健指導の利用者に対し、通知や電話にて利用推奨を行い、栄養士による栄養指導及び健康運動指導士、理学療法士による運動指導を実施した。	55	127	継続	継続	
②健康診断の定期的な受診を促進します	68		メタボリックシンドローム流入抑制のために生活習慣改善に係るアドバイスシートを送付	P89	国民健康保険課	特定健康診査事業	特定健康診査の結果やレセプト情報により、メタボリックシンドロームに該当していないものの、検査項目が基準値を超えそうな対象者に対し、生活習慣改善に係るアドバイスシートを送付する。		③定期的に健康診断を受けている市民の割合 ＊R 3 79.1％ ↓ ＊R16 83.0％	メタボリックシンドローム流入抑制のために生活習慣改善に係るアドバイスシートを送付した。	1	496	継続	継続		メタボリックシンドローム流入抑制のために生活習慣改善に係るアドバイスシートを送付した。	1	485	継続	継続	
	69		埼玉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業に参加し、対象者へ受診勧奨及び保健指導を実施	P89	国民健康保険課	特定保健指導事業	埼玉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業に参加し、対象者へ受診勧奨及び保健指導を実施する。			埼玉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業に参加し、対象者へ受診勧奨及び保健指導を実施した。 （受診勧奨）49人 （保健指導）27人	1	76	継続	継続		埼玉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業に参加し、対象者へ受診勧奨及び保健指導を実施した。 （受診勧奨）74人 （保健指導）29人	1	103	継続	継続	
	70		喫煙が及ぼす健康被害に関する周知啓発	P89 、 （P77）	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等で情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続	
	71		各世代において健康保持に繋がる食生活に関する情報の提供	P89 、 （P68 、69）	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等で情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続	
	72		健康のために理想的な食事の内容や量に関する情報の提供	P89 、 （P69）	地域保健課	生活習慣病予防講座 バランス栄養講座	生活習慣病予防のため、バランスの取れた食事について学ぶ。			健康のために理想的な食事の内容や量に関する情報の提供を行った。 栄養バランス講座 2回 30人 生活習慣病予防講座 2回 30人	4	60	継続	継続		生活習慣病予防を目的とした栄養講座や食生活に関する講座の開催した。 栄養バランス講座 2回 39人 生活習慣病予防講座 2回 42人	4	81	継続	継続	
	73		生活習慣病発症予防や重症化予防に繋がる情報の発信と周知啓発	P89	地域保健課	啓発事業	市ホームページ、広報等で情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続	
	74		定期的な身体測定を通じた、親子の健康管理に関する啓発（各地域子育て支援センター）	P89	子育て支援課	身体測定	身長・体重測定の実施。			【久喜】 身体測定 24回526人 【栗橋】 身体測定 24回160人 【鷲宮】 身体測定 18回870人 ※身体測定は誕生会での測定を含む	66	1,556	継続	継続		【久喜】 身体測定 24回591人 【栗橋】 身体測定 24回195人 【鷲宮】 身体測定 18回804人 ※身体測定は誕生会での測定を含む	66	1,590	継続	継続	
	75		欠席した児童生徒も受診できるよう、健診日を複数設定し実施（再掲）	P89 、 （P81）	教育総務課	令和6年度久喜市立小・中学校児童生徒及び幼稚園児の定期健康診断	久喜市児童生徒を対象に、定期健康診断（内科健診・眼科検診・心臓検診・尿検査・脊柱側弯症検診・小児生活習慣予防検診・貧血検査）を実施する。	児童生徒の健康診断受診率 （100％）		久喜市児童生徒を対象に、定期健康診断（内科健診・眼科検診・心臓検診・尿検査・脊柱側弯症検診・小児生活習慣予防検診・貧血検査）を実施した。 受診率：98.1％	186	35,987	継続	継続		久喜市児童生徒を対象に、定期健康診断（内科健診・眼科検診・心臓検診・尿検査・脊柱側弯症検診・小児生活習慣予防検診・貧血検査）を実施した。 受診率95.1％	186	34,908	継続	継続	
	76		保育園・幼稚園での内科健診	—	保育幼稚園課	内科健診	園児一人ひとりの発達や心身の健康状態を把握できるよう、内科健診を実施する。	内科健診受診率 （100％）		園児一人ひとりの発達や心身の健康状態を把握できるよう、内科健診を実施した。 保育園受診率：100％ 幼稚園受診率：80.8％	10	659	継続	継続		園児一人ひとりの発達や心身の健康状態を把握できるよう、内科健診を実施した。 保育園受診率：100％ 幼稚園受診率：84.9％	10	623	継続	継続	
	77		児童生徒に対し、規則正しい生活習慣を身につけるための知識の普及・啓発	P89	指導課	生活指導	小・中学校における体育や保健体育の授業や特別活動において、健康管理等について指導をする。			日々の生活指導の他、小学校では体育科・中学校では保健体育科、学級活動等において、健康管理等について指導した。また、標語やポスター等、児童の作品等を通じた校内の掲示物による啓発を行った。	通年	—	継続	継続		日々の生活指導の他、小学校では体育科・中学校では保健体育科、学級活動等において、健康管理等について指導した。また、標語やポスター等、児童の作品等を通じた校内の掲示物による啓発を行った。	通年	—	継続	継続	

（健康増進計画 分野7 休養・睡眠・こころの健康）

		総振 指標	市の取組み	計 画 書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画			令和7年度事業実績				令和8年度事業計画			
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）			
②児童生徒が不安や悩みを気軽に相談できる環境を整えます	を① 行 開 い す 開 い す 開 い す 開 い す	78	心身の健康に向けた、睡眠に関する情報の発信	P93	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。		①気軽に相談できる人がいない児童生徒の割合 *R 3 小学生 14.8% 中学生 19.3% ↓ *R16 小学生 0% 中学生 0%	市ホームページにて情報提供に取り組んだ。	—	—	継続	継続		市ホームページにて情報提供に取り組んだ。	—	—	継続	継続				
		79	自殺予防キャンペーンによるこころの健康づくりの普及啓発	P93	地域保健課	自殺予防キャンペーン	夏休み明けの子どもが自殺が発生しやすいとされている9月に自殺予防該当キャンペーンを実施予定。			9月の自殺予防週間に自殺予防街頭キャンペーンとして久喜駅・東鷺宮駅・栗橋駅で啓発品を配布しながら声かけを行った。また、相談先情報の入った横断幕を掲示し啓発を実施した。	3	1,600	継続	継続		9月の自殺予防週間に自殺予防街頭キャンペーンとして久喜駅・東鷺宮駅・栗橋駅で啓発品を配布しながら声かけを行った。また、相談先情報の入った横断幕を掲示し啓発を実施した。	3	1,200	継続	継続				
		80	自殺予防対策の周知啓発や情報発信	P93	地域保健課	啓発事業	相談窓口のある関係課へ自殺予防の啓発品を配架し、自殺予防の啓発を行う。		②自殺者数 *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	こどもや妊婦、生活困窮等の関係機関へ自殺予防啓発品の配架を依頼し、啓発を行った。また、講座やイベントで啓発品の配布を実施した。	9	1,632	継続	継続		こどもや妊婦、生活困窮等の関係機関へ自殺予防啓発品の配架を依頼し、啓発を行った。また、講座やイベントで啓発品の配布を実施した。	6	997	継続	継続				
		81	ゲートキーパー養成講座の実施	P93	地域保健課	自殺対策事業	講師を招いてゲートキーパー養成講座を実施する。	ゲートキーパー養成講座の受講者数 （200人）		ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象30名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象70名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象53名	3	153	継続	継続		ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象40名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象62名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象55名	3	157	継続	継続				
		82	メンタルヘルスチェックシステムの運用及び啓発	P93	地域保健課	メンタルヘルスチェックシステム	メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態を確認して頂く場を提供する。広報等で周知する。	メンタルヘルスチェックシステムのアクセス数 （30,000アクセス）	*R 3 60歳以上 男性 47.9% 女性 52.1% ↓ *R16 60歳以上 男性 53.0% 女性 57.0%	メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態をチェックできる場を提供した。SNSや広報、市ホームページにて周知し、活用を働きかけた。	—	23,130	継続	継続		メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態をチェックできる場を提供した。SNSや広報、市ホームページにて周知し、活用を働きかけた。	—	16,689	継続	継続				
		83	児童生徒が不安や悩みを相談できるよう、SOSの出し方を周知	P93	指導課	小中学校教育相談	SOSの出し方について、関係機関への連携等について周知を行う。			埼玉県メンタルヘルスリテラシーツール等を活用し、不安や悩みを抱えた状態を理解するとともに、困りごとを身近な人に相談することについて、指導した。	通年	—	継続	継続		埼玉県メンタルヘルスリテラシーツール等を活用し、不安や悩みを抱えた状態を理解するとともに、困りごとを身近な人に相談することについて、指導した。	通年	—	継続	継続				
④自殺に至る人を減らします		84	必要とときに相談できるように、小・中学校に相談員、スクールカウンセラーを配置	P93	指導課	小中学校教育相談	相談員やスクールカウンセラーが児童生徒・保護者の悩みの相談に応じる。			小・中学校に教育相談員（18名）、県スクールカウンセラー（7名）を配置し、児童生徒及び保護者等のいじめや不登校などに関する相談に応じ、悩みの解消や軽減を図った。	通年	—	継続	継続		小・中学校に教育相談員（18名）、県スクールカウンセラー（7名）を配置し、児童生徒及び保護者等のいじめや不登校などに関する相談に応じ、悩みの解消や軽減を図った。	通年	—	継続	継続				
		85	教育相談リーフレットをホームページに掲載し、相談窓口を周知	P93	指導課	小中学校教育相談	教育相談リーフレットを発行・配布・配架し、相談窓口を周知する。			最新版の教育相談リーフレットをホームページに掲載し、相談窓口を広く周知した。	通年	—	継続	継続		最新版の教育相談リーフレットをホームページに掲載し、相談窓口を広く周知した。	通年	—	継続	継続				
	加③を地域推進活動へ参	86	家に閉じこもりがちで、要支援・要介護認定を受けていないが介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を行う場の提供	P93	高齢者福祉課	いきいきデイサービス事業	家に閉じこもりがちで、要支援・要介護認定を受けていないが介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を行う場の提供する。	いきいきデイサービス年間実利用者数 （400人）		要支援・要介護認定を受けていないが、家に閉じこもりがちで、介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を実施した。	952	8,476 （年間実利用者数291人）	継続	継続		要支援・要介護認定を受けていないが、家に閉じこもりがちで、介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を実施した。	957	9507 （年間実利用者数333人）	継続	継続				
		87	人権相談・女性相談を4地区を会場として、原則毎月1回開催	P93	人権推進課	人権擁護事業	人権相談・女性相談において、様々な悩みや心配事についての相談受付。（居住地・性別問わず 面接相談のみ）。			様々な悩みや心配事についての相談受付。 （居住地・性別問わず 面接相談のみ） 【久喜】原則毎月10日開催 【菫蒲】原則毎月第3水曜日開催 【栗橋】原則毎月第3木曜日開催 【鷺宮】原則毎月第4月曜日開催	50	36	継続	継続		様々な悩みや心配事についての相談受付。 （居住地・性別問わず 面接相談のみ） 【久喜】原則毎月10日開催 【菫蒲】原則毎月第3水曜日開催 【栗橋】原則毎月第3木曜日開催 【鷺宮】原則毎月第4月曜日開催	51	34	継続	継続				
		88	配偶者等からの暴力に関することなど、女性の日常生活における様々な悩みや困りごとに関する相談に応じるため、臨床心理士による女性の悩み（カウンセリング）相談を実施（年間104枠）	P93	人権推進課	女性の悩み相談事業	様々な悩みを抱えた市内在住、在勤、在学の女性（性自認を含む）を対象に女性臨床心理士が相談に応じる。	女性の悩み（カウンセリング）相談の利用率 （100%）		女性臨床心理士による悩み相談を実施した。市内在住・在勤・在学の女性対象。 面接・電話・オンラインによる相談。 原則毎月第1金曜日、6・7・11・12月の第3金曜日：13時～17時 4・5・8・9・10・1・2・3月の第3金曜日：10時～12時と13時～17時 日曜特設相談 6月30日、11月24日：10時～12時と13時～15時 利用率が69.2%	120	83	継続	継続		女性臨床心理士による悩み相談を実施した。市内在住・在勤・在学の女性対象。 面接・電話・オンラインによる相談。 原則毎月第1金曜日：10時～15時、第3金曜日：11時～16時（12時～13時を除く） 日曜特設相談 6月8日、11月23日：10時～15時（12時～13時を除く） 利用率が78.8%	104	82	継続	継続				
		89	相談支援事業所として、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい）、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を実施	P93	障がい者福祉課	相談支援	相談支援事業所として、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい）、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を実施する。	障がい者に関する相談件数 （10,000件）		身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい）、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。	通年	身体・知的障がい者に関する相談：3,109件 精神障がい者に関する相談：3,803件	継続	継続		身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい）、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。	通年	身体・知的障がい者に関する相談：3,102件 精神障がい者に関する相談：5,256件	継続	継続				
	90	「発達障がい児・者のための支援ガイド」に、保護者が集まり、情報共有できる場を紹介	P93	障がい者福祉課	発達障がい児・者のための支援ガイド	「発達障がい児・者のための支援ガイド」に、保護者が集まり、情報共有できる場を紹介する。			「発達障がい児・者のための支援ガイド」に、保護者が集まり、情報共有できる場を紹介した。	通年	—	継続	継続		「発達障がい児・者のための支援ガイド」に、保護者が集まり、情報共有できる場を紹介した。	通年	—	継続	継続					
	91	発達障がいに関する講演会及び発達障がい児・者及び家族支援事業の実施	P93	障がい者福祉課	発達障がい児等総合支援事業	発達障がいに関する講演会及び発達障がい児・者及び家族支援事業を実施する。			発達障がいに関する発達障がい児・者及び家族支援事業を実施した。	3	14	継続	継続		発達障がいに関する発達障がい児・者及び家族支援事業を実施した。	3	10	継続	継続					

（健康増進計画 分野7 休養・睡眠・こころの健康）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
④自殺に至る人を減らします	92		障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制の整備	P93	障がい者福祉課	障がい者虐待防止	障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制を整備する。		①気軽に相談できる人がいない児童生徒の割合 *R 3 小学生 14.8% 中学生 19.3% ↓ *R16 小学生 0% 中学生 0% ②自殺者数 *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。	通年	障がい者福祉課内に設置している障がい者虐待防止センターにおいて受付した相談：18件	継続	継続		障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制を構築した。	通年	障がい者福祉課内に設置している障がい者虐待防止センターにおいて受付した相談：27件	継続	継続	
	93		高齢者の適切なサービス利用につなげるため、市内5か所の地域包括支援センターで相談支援を実施	P94	高齢者福祉課	地域包括支援センター事業	高齢者の適切なサービス利用につなげるため、市内5か所の地域包括支援センターで相談支援を実施する。			市内5か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者の様々な相談を受け付け、適切なサービスが利用できるよう支援につなげました。	－	41,938	継続	継続		市内5か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者の様々な相談を受け付け、適切なサービスが利用できるよう支援につなげました。	－	41,738	継続	継続	
	94		自殺予防キャンペーンによるこころの健康づくりの普及啓発（再掲）	P94、 （P93）	地域保健課	自殺予防キャンペーン	夏休み明けの子どもの自殺が発生しやすいとされている9月に自殺予防該当キャンペーンを実施予定。また、相談窓口のある関係課へ自殺予防の啓発品を配架し、自殺予防の啓発を行う。			9月の自殺予防週間に自殺予防街頭キャンペーンとして久喜駅・東鷺宮駅・栗橋駅で啓発品を配布しながら声かけを行った。また、相談先情報の入った横断幕を掲示し啓発を実施した。	3	1,600	継続	継続		9月の自殺予防週間に自殺予防街頭キャンペーンとして久喜駅・東鷺宮駅・栗橋駅で啓発品を配布しながら声かけを行った。また、相談先情報の入った横断幕を掲示し啓発を実施した。	3	1,200	継続	継続	
	95		自殺予防対策の周知啓発や情報発信（再掲）	P94、 （P93）	地域保健課	啓発事業	相談窓口のある関係課へ自殺予防の啓発品を配架し、自殺予防の啓発を行う。			こどもや妊婦、生活困窮等の関係機関へ自殺予防啓発品の配架を依頼。講座やイベントで啓発品の配布を実施した。また、SNSや広報、市ホームページにて相談先等の情報発信を行った。	9	1,632	継続	継続		こどもや妊婦、生活困窮等の関係機関へ自殺予防啓発品の配架を依頼。講座やイベントで啓発品の配布を実施した。また、SNSや広報、市ホームページにて相談先等の情報発信を行った。	6	997	継続	継続	
	96		ゲートキーパー養成講座の実施（再掲）	P94、 （P93）	地域保健課	自殺対策事業	講師を招いてゲートキーパー養成講座を実施する。			ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象30名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象70名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象53名	3	153	継続	継続		ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象40名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象62名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象55名	3	157	継続	継続	
	97		メンタルヘルスチェックシステムの運用及び啓発（再掲）	P94、 （P93）	地域保健課	メンタルヘルスチェックシステム（こころの体温計）	メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態を確認して頂く場を提供する。広報等で周知する。			メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態をチェックできる場を提供した。SNSや広報、市ホームページにて周知し、活用を働きかけた。	－	23,130	継続	継続		メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態をチェックできる場を提供した。SNSや広報、市ホームページにて周知し、活用を働きかけた。	－	16,689	継続	継続	
	98		保健師による相談の実施	P94	地域保健課	精神保健に関する相談	随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関受診等に役立てる。			保健師が随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関の受診勧奨等に役立てた。 面接45名、訪問65名、電話421名、メール1名	－	532	継続	継続		保健師が随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関の受診勧奨等に役立てた。 面接84名、訪問97名、電話296名、メール3名	－	480	継続	継続	
	99		精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談の実施	P94	地域保健課	精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談	精神保健福祉士・保健師による個別面接を実施し、こころのケアに努め、不安の軽減に役立てる。			精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施した。	12	26	継続	継続		精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談を実施した。	6	12	継続	継続	
	100		不登校・ひきこもりの家族がいる方を対象に、お互いの悩みや体験等の意見交換を目的とした「不登校・ひきこもり家族の集い」の開催	P94	地域保健課	不登校・ひきこもりの家族のつどい	不登校・ひきこもりで悩んでいる家族を対象に、家族会を開催し、体験や意見交換をする。年4回臨床心理士に同席してもらい、アドバイスをもらう。			不登校・ひきこもりの家族がいる方を対象に、お互いの悩みや体験等の意見交換を目的とした「不登校・ひきこもり家族の集い」を開催した。 12回 延べ33名	12	33	継続	継続		不登校・ひきこもりの家族がいる方を対象に、お互いの悩みや体験等の意見交換を目的とした「不登校・ひきこもり家族の集い」を開催した。 12回 延べ40名	12	40	継続	継続	
	101		子育て世代向けにホームページ・SNS等を活用した、子育てに関する身近な相談窓口の周知	P94	子育て支援課	子育てで育児相談	各地域子育て支援センターやつどいの広場において、保護者の育児不安の軽減を図るため、相談業務を実施する。	子育てに関する相談件数 （250件） （各地域子育て支援センター・つどいの広場：188件） （児童センター・児童館：62件）		離乳食、発育、環境等の相談【つどいの広場】 来所30件30人 【久喜】 来所41件41人 電話 3件 3人 【栗橋】 来所 6件 6人 電話 2件 2人 【鷺宮】 来所11件11人 電話 8件 8人	101	101	継続	継続		離乳食、発育、環境等の相談【つどいの広場】 来所 6件 6人 【久喜】 来所 44件44人 【栗橋】 来所 10件10人 【鷺宮】 来所 16件16人	76	76	継続	継続	
102		P94		こども育成課	児童相談	保護者を対象に、子育てに関する様々な相談を行う。また児童を対象に、悩み事・心配事の相談を行う。上記の相談窓口について、市ホームページ・SNS等を活用して定期的に周知する。【児童センター・児童館】	保護者を対象とした子育て相談および児童を対象とした悩み事相談を行った。相談窓口について、市ホームページ等を活用して周知した。【児童センター・鷺宮児童館】		－	【児せ】35 【鷺児】10 計45	継続	継続		保護者を対象とした子育て相談および児童を対象とした悩み事相談を行った。相談窓口について、市ホームページ等を活用して周知した。【児童センター・鷺宮児童館】	－	【児せ】52 【鷺児】4 計56	継続	継続			
103		保育園での育児相談の実施	P94	保育幼稚園課	育児相談	子どもの発達状態や性格、保護者の育児疲れに係る育児相談を実施する。		子どもの発達状態や性格、保護者の育児疲れに係る育児相談を実施した。	8	8	継続	継続		子どもの発達状態や性格、保護者の育児疲れに係る育児相談を実施した。	6	6	継続	継続			

（食育推進計画 分野2 食文化の継承）

		総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画		
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	
			健康増進計画「（1）栄養・食生活」と同じ	P64	健康増進計画「（1）栄養・食生活」と同じ	—	—															
①家庭料理や行事食等への関心を高めます	104		各世代において健康保持に繋がる食生活に関する情報の提供（再掲）	P102、 （P68、89）	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。	食育動画の作成（再掲） （4本）	①伝えたい料理がある市民の割合 *R 3 59.5% ↓ *R16 70.0%	市ホームページにて情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページにて情報提供を行った。	—	—	継続	継続		
	105		栄養バランスと健全な食生活の啓発や食文化の伝承と共食の重要性、食に対する感謝などへの理解を深める食育動画の作成	P102、 （P68）	地域保健課	食育動画の作成（再掲）	栄養バランスの取れた食事について地域保健課で作成。			食育動画を2本作成し、久喜市公式チャンネルで公開した。 R6.3.31時点の視聴回数 1,201回	2	1,201	継続	継続		食育動画を3本作成し、久喜市公式チャンネルで公開した。 R8.3.31時点の視聴回数 752回	3	752	継続	継続		
	106			P102、 （P68）	学校給食課	学校給食事業	未定。			地産地消やSDGs（食材を無駄なく使う）についての動画を作成し、給食時間に児童・生徒が視聴できるようにした。	1	—	継続	継続		地産地消やSDGsを意識した献立、給食の調理の際に出る野菜くずから作られた堆肥を活用した米の紹介動画を作成し、給食時間に児童・生徒が試聴できるようにした。	2	—	拡大	継続		
	107		保育園給食において、季節の行事に合わせた行事食を実施	P102	保育幼稚園課	保育園における食育の推進（食文化の継承）	行事食を提供することにより、子どもたちに伝統的な食文化を伝える。また、行事の話をすることで、行事への理解を深める。			端午の節句やひなまつりなど、季節の行事に合わせた行事食を提供した。	11	2,695	継続	継続		端午の節句やひなまつりなどの季節行事、健康に関する啓発や郷土料理などの食育行事に合わせた行事食を提供した。	20	4,882	継続	継続		
	108		地域の伝統的な料理を学校給食で提供	P102	学校給食課	学校給食事業	地域の伝統的な料理を学校給食で提供。			地域の伝統的な料理を学校給食で提供。	3	30,123	継続	継続		地域の伝統的な料理を学校給食で提供。	10	103,850	拡大	継続		
	109		ごはんを中心とした「和食」を学校給食で提供	P102	学校給食課	学校給食事業	ごはんを中心とした「和食」を学校給食で提供。			ごはんを中心とした「和食」を学校給食で提供。	29	291,189	継続	継続		ごはんを中心とした「和食」を学校給食で提供。	50	519,250	拡大	継続		
	110		学校給食の献立に応じた「放送用資料」を学校に提供	P102	学校給食課	学校給食事業	学校給食の献立に応じた「放送用資料」を学校に提供。			学校給食の献立情報のホームページ、ブログ等での発信（再掲） （毎日）	学校給食の献立に応じた「放送用資料」を学校に提供した。	11	—	継続	継続		学校給食の献立に応じた「放送用資料」を学校に提供した。	11	—	継続	継続	
	111		「和食の日（11月24日）」のチラシを児童生徒に配布	P102	学校給食課	学校給食事業	「和食の日（11月24日）」のチラシを児童生徒に配布。				「和食の日（11月24日）」のチラシを児童生徒に配布した。	1	10,041	継続	継続		「和食の日（11月24日）」のチラシを児童生徒に配布した。	1	10,385	継続	継続	
	112		「和食の日献立」を提供	P102	学校給食課	学校給食事業	「和食の日献立」を提供。				11月に「和食の日献立」を提供した。	1	10,041	継続	継続		11月に「和食の日献立」を提供した。	1	10,385	継続	継続	
	113		市内に伝わる郷土料理や昔ながらの伝統料理、行事食を伝える講座の開催	P102	生涯学習課	公民館事業「伝統食文化体験」	伝統料理であるうどんの作り方を学ぶ。				旬の野菜や地域の伝統料理、給食や行事食を学ぶ講座を実施	5	188	継続	継続		旬の野菜や地域の伝統料理、給食や行事食を学ぶ講座を実施	9	335	継続	継続	
②共食の楽しさにつ	114		幼児の健やかな心身の発達における家族と一緒に食べる共食の大切さに関する啓発	P103	こども育成課	「育児教室」における離乳食に関する講話の中で、家族と一緒に食べる共食の大切さについても触れる。【児童センター】	②朝食又は夕食を家族と一緒に食べる共食の回数 *R 3 7.7回/週 ↓ *R16 11回以上/週	「育児教室」における離乳食講座の中で、大人にも役立つ内容について説明をいただいた。【児童センター】	2	24	継続	継続		「育児教室」における離乳食講座の中で、大人にも役立つ内容について説明をいただいた。【児童センター】	2	28	継続	継続				
	115			P103	保育幼稚園課	保育園における食育の推進（食に関する指導）		保護者に対し、おたよりで共食の大切さについて啓発する。	令和6年12月の園だよりにおいて、共食の大切さについて啓発した。	1	280	新規	継続		令和7年8月の園だよりにおいて、共食の大切さについて啓発した。	1	275	継続	継続			
	116		楽しく食事をするための工夫や、家族や仲間と一緒に食べる共食の大切さを家庭で実践するための啓発	P103	指導課	給食指導、家庭科、食育指導		児童生徒が楽しく食事をするための工夫や、家族や仲間と一緒に食べる共食の大切さを伝える。	児童生徒に楽しく食事をするための工夫や、家族や仲間と一緒に食べる共食の大切さを伝え、家庭での実践につなげた。	通年	—	継続	継続		児童生徒に楽しく食事をするための工夫や、家族や仲間と一緒に食べる共食の大切さを伝え、家庭での実践につなげた。	通年	—	継続	継続			

（食育推進計画 分野3 食の安全・安心）

		総振 指標	市の取組み	計画 書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
										実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を 選択した場合、記入してく ださい。）
① 久喜市産農産物の使用を促進	117		学校給食に使用する安全・安心な久喜市産の埼玉県特別栽培農産物生産者に対し、支援を実施	P106	農業振興課	地産地消推進事業	学校給食に使用する安全・安心な久喜市産の埼玉県特別栽培農産物生産者に対し、補助金を交付。	埼玉県特別栽培農産物生産者への支援者数（野菜・米）（26人）	①学校給食における久喜市産農産物を使用する割合（米は含まない） *R 4 28.7% ↓ *R16 33.5%	学校給食に使用する安全・安心な久喜市産の埼玉県特別栽培農産物生産者（野菜・米）に対し、特別栽培の支援を行い、栽培意欲の向上を図った。	—	23	継続	継続		学校給食に使用する安全・安心な久喜市産の埼玉県特別栽培農産物生産者に対し、特別栽培の支援を行い、栽培意欲の向上を図った。 ⇒埼玉県特別栽培農産物生産者（野菜・米）への支援者数	—	18	継続	継続	
	118		学校給食、保育園給食における、久喜市産農産物の積極的な使用の推進	P106	学校給食課	学校給食事業	久喜市産農産物の積極的な使用の推進。	学校給食における久喜市産農産物の使用割合（米を含まない）（33.5%）		久喜市産農産物（米は含まない）の使用料（67,172kg） 久喜市産農産物（米は含まない）の使用割合 32.6%	通年	—	継続	継続		久喜市産農産物（米は含まない）の使用量（51,738kg） 久喜市産農産物（米は含まない）の使用割合 24.9%	通年	—	継続	継続	
	119			P106	保育幼稚園課	保育園における食育の推進（地産地消）	久喜産農産物を取り入れた給食を実施する。			久喜産農産物を取り入れた給食を実施した。	17	4,098	継続	継続		久喜産農産物を取り入れた給食を実施した。	19	4,535	継続	継続	
	120		地産地消推進会議の実施	P106	学校給食課	学校給食事業	地産地消推進会議の実施。			地産地消推進会議を実施した。	2	30	継続	継続		地産地消推進会議を実施した。	2	28	継続	継続	
② 食品ロスの削減を促進します	121		人や社会・地域・環境に配慮した消費行動（エンカール消費）の普及や充実した消費生活相談体制の普及	P106	市民生活課	消費生活事業	消費生活相談や出前講座を通じ、消費生活に関する基礎知識の学習の機会を提供することで、消費者としての自立を促す。		②食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民の割合 *R 4 73.7% ↓ *R16 80.0%	消費生活相談員による消費生活相談を毎週月～金曜の週5日開設した。 出前講座については年間5回実施した。	243	425	継続	縮小	令和7年度は人員配置の関係で週4日の開設となっているが、閉所における相談については埼玉県の相談窓口を案内し対応しており、引き続き、市民の消費生活に関する問題解決のための相談体制を維持していく。	消費生活相談員による消費生活相談を毎週月～水、金曜の週4日開設した。 出前講座については年間5回実施した。	166	399	縮小	継続	
	122		食品ロス削減のため、フードボストの設置及びフードドライブの実施	P106	資源循環推進課	食品ロス削減に係る事業（フードポスト設置、フードドライブ）	・未使用食品等を常時寄付いただけるように引き続き市役所・各行政センター等にフードポストを設置する。 ・フードポストの設置に加え、引き続き年1回フードドライブを実施する。			・未使用食品等を常時寄付いただけるように市役所・各行政センター等にフードポストを設置した。 ・フードドライブを実施した（年1回）。	—	—	継続	継続		・未使用食品等を常時寄付いただけるように市役所・各行政センター等にフードポストを設置した。 ・フードドライブを実施した（年1回）。	—	—	継続	継続	
	123		市ホームページ等を通じた、食品ロスの現状やその削減の必要性の周知、啓発	P106	資源循環推進課	食品ロス削減に係る事業	・食品ロスの現状やその削減の必要性の周知を図るため、常時、市ホームページ等を通して啓発を図る。			市ホームページで食品ロスの現状や削減の必要性を周知した。	—	—	継続	継続		市ホームページで食品ロスの現状や削減の必要性を周知した。	—	—	継続	継続	
	124		地産地消の推進を図るため、久喜市農産物直売所ガイドマップの配布	P106	農業振興課	農産物ブランド化推進事業	久喜市農産物直売所ガイドマップの配布。	久喜市農産物直売所ガイドマップ配布箇所数（14箇所）		久喜市農産物直売所ガイドマップを10か所の施設に合計386部配布した。	—	—	継続	継続		久喜市農産物直売所ガイドマップを6か所の施設に合計811部配布した。	—	—	継続	継続	
	125		地産地消の推進を通じて、フードマイレージ削減に繋げる情報の発信と周知、啓発	P106	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続	
	126		食の安全や安心に関する正しい知識と実践に向けた情報提供	P106	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。			市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページ、広報等での情報提供を行った。	—	—	継続	継続	
	127		食に対する感謝の念を醸成するため、野菜の収穫体験事業の実施	P106	子育て支援課	いもほり	親子で収穫体験の実施。 【地域子育て支援センター】			【久喜】 いもほり 1回30組67人	1	67	継続	廃止	農園の担い手等の不足や負担により、令和7年度よりしみん農園でのさつまいもの提供がなくなるため。	令和7年度に廃止済み	—	—	廃止		
	128			P106	こども育成課	「館外活動」さつまいも掘り体験	野菜（さつまいも）の収穫体験をし、しみん農園久喜で行う。【児童センター・児童館】			しみん農園久喜にてさつまいもの収穫体験を行った。【児童センター・鷲宮児童館】	—	【児せ】20 【鷲児】15 計35	継続	廃止	農園の担い手等の不足や負担により、令和7年度よりしみん農園でのさつまいもの提供がなくなるため。	令和7年度に廃止済み	—	—	廃止		
	129		収穫の楽しさや嬉しさを体験するための野菜栽培の実施	P106	保育幼稚園課	食育事業	野菜の栽培を通して収穫の楽しさを体験したり、食べ物への関心を高める。			保育園で収穫した野菜を給食で提供した。	随時	—	継続	継続		保育園で収穫した野菜を給食で提供した。	随時	—	継続	継続	
	130		食べ物への興味や関心を高め、食事（食材）を大切にしようとする気持ちを育てるための啓発	P106	保育幼稚園課	保育園における食育の推進（食に関する指導）	通常保育や園行事、給食時間のなかで、視聴覚教材の使用や食材に触れる機会を設け、食べ物への興味・関心を高める活動を行う。			通常保育や園行事、給食時間のなかで、視聴覚教材の使用や食材に触れる機会を設け、食べ物への興味・関心を高める活動を行った。	随時	—	継続	継続		通常保育や園行事、給食時間のなかで、視聴覚教材の使用や食材に触れる機会を設け、食べ物への興味・関心を高める活動を行った。	随時	—	継続	継続	

（自殺対策計画 分野1 教育・啓発）

	総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
									実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
131		人権のつどい等人権啓発事業の開催や、駅頭や街頭、各種イベントにおいて啓発品を配布	P117	人権推進課	人権啓発推進事業	人権のつどい等人権啓発事業の開催や、駅頭や街頭、各種イベントにおいて啓発品を配布する。	人権啓発を実施した回数 （19回/年）	①自殺者数(再掲) *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	【人間尊重・平和の日】 ・令和6年11月16日（土） 午前8時45分～午後3時30分 久喜総合文化会館 啓発品配布数 1,150個 【人権啓発活動】 ・令和6年11月28日（木） 午後4時～30分程度 モラーシュ菖蒲 啓発品配布数 511個 ・令和6年12月4日（水） 午前7時～30分程度 栗橋駅 啓発品配布数 767個 ・令和7年1月29日（水） 午後4時～30分程度 アリオ鷺宮 啓発品配布数 453個 ・令和7年3月6日（木） 午前7時～30分程度 久喜駅 啓発品配布数 627個	5	3,508	継続	継続		【人間尊重・平和の日】 ・令和7年11月8日（土） 午前8時45分～午後3時50分 久喜総合文化会館 啓発品配布数 1,229個 【人権啓発活動】 ・令和7年8月1日（金） 午後4時～30分程度 久喜駅 啓発品配布数 625個 ・令和7年8月19日（火） 午後4時～30分程度 モラーシュ菖蒲 啓発品配布数 725個 ・令和7年12月4日（木） 午後4時～30分程度 栗橋駅 啓発品配布数 669個 ・令和7年12月9日（火） 午後4時～30分程度 アリオ鷺宮 啓発品配布数 625個	5	3,873	継続	継続	
132			P117	各行政センター	人権啓発推進事業	人権のつどい等人権啓発事業の開催や、駅頭や街頭、各種イベントにおいて啓発品を配布する。				継続	継続		継続		継続					
133		健康福祉推進委員会を開催し、行政・社会福祉協議会・委員の出席のもと地域福祉の複合的な協議を実施	P117	社会福祉課	地域福祉計画推進事業	地域福祉計画の推進を主として開催し、計画の進行管理や情報交換を行う。			第3次久喜市地域福祉計画・地域福祉活動計画における令和5年度事業の進捗状況について報告し、意見交換を実施。	1	9	継続	継続		第3次久喜市地域福祉計画・地域福祉活動計画における令和6年度事業の進捗状況について報告し、意見交換を実施。	1	9	継続	継続	
134		複雑化、複合化した悩みを抱える方へ、福祉の相談窓口である「ふくし総合相談窓口」の活用を周知	P117	社会福祉課	なし	複雑・複合化した福祉の相談について、どこに相談してよいかわからない場合の相談窓口として、相談を受ける。			窓口の周知については、市の広報紙やホームページのほか、支援者の集まる会議等へ出向いての周知も実施。	—	51	継続	継続		窓口の周知については、市の広報紙やホームページのほか、支援機関の集まる会議等へ出向いての周知を実施。	—	68	継続	継続	
135		自殺予防対策の周知啓発や情報発信（再掲）	P117 （P93、94）	地域保健課	啓発事業	相談窓口のある関係課へ自殺予防の啓発品を配架し、自殺予防の啓発を行う。			子どもや妊婦、生活困窮等の関係機関へ自殺予防啓発品の配架を依頼。講座やイベントで啓発品の配布を実施した。また、SNSや広報、市ホームページにて相談先等の情報発信を行った。	9	1,632	継続	継続		子どもや妊婦、生活困窮等の関係機関へ自殺予防啓発品の配架を依頼。講座やイベントで啓発品の配布を実施した。また、SNSや広報、市ホームページにて相談先等の情報発信を行った。	6	997	継続	継続	
136		メンタルヘルスチェックシステムの運用（再掲）	P117 （P93、94）	地域保健課	メンタルヘルスチェックシステム（こころの体温計）	メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態を確認して頂く場を提供する。広報等で周知する。	メンタルヘルスチェックシステムのアクセス数（再掲） （30,000アクセス/年）		メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態をチェックできる場を提供した。SNSや広報、市ホームページにて周知し、活用を働きかけた。	—	23,130	継続	継続		メンタルヘルスチェックシステムを継続し、市民のこころの状態をチェックできる場を提供した。SNSや広報、市ホームページにて周知し、活用を働きかけた。	—	16,689	継続	継続	
137		市民のこころの健康維持・増進や普及・啓発を目的として、「こころの健康講座」を開催	P117	地域保健課	こころの健康講座	年2回 講師を招き、こころの健康に関するテーマで講演会を実施する。			講師を招き、1回目「うつについて知ろう」、2回目「ストレス軽減！こころを整える はじめてのマインドフルネス」の内容で講演会を開催。市民のこころの健康維持・増進に役立てた。	2	64	継続	継続		講師を招き、1回目「毎日をご機嫌に過ごすコツ～感謝を習慣づけよう～」、2回目「睡眠でこころを整えよう～ストレスに負けない睡眠習慣～」の内容で講演会を開催。市民のこころの健康維持・増進に役立てた。	2	52	継続	継続	
138		一人一台端末（タブレット）を活用した、相談窓口の周知	P117	指導課	小中学校教育相談	教育相談体制、相談窓口についてサイトやクラスルーム等を活用し周知する。			児童生徒が悩みや不安を抱えた際にすぐに相談できるよう、一人一台端末から相談窓口へアクセスできるようにした。	通年	—	継続	継続		児童生徒が悩みや不安を抱えた際にすぐに相談できるよう、一人一台端末から相談窓口へアクセスできるようにした。	通年	—	継続	継続	
139		児童生徒の人権問題等に関する意識の向上を図るための啓発	P117	指導課	人権教育事業	児童生徒人権作文集「えがお」の作成し、全児童生徒に配布するとともに、特別活動において人権問題等に触れ、啓発を促す。			市内小中学校全31校で人権標語や人権作文に取り組んだ。全校の教職員からなる人権文集「えがお」編集委員会を立ち上げ、作品の選定を行い、冊子にまとめ、児童生徒等に配付した。	通年	—	継続	改善	久喜市人権文集「えがお」をデジタル化し専用サイトを立ち上げ、いつでも・どこからでも、児童生徒・保護者が確認できるようにした。周知方法を紙での配付からサイト閲覧にすることで、掲載作品数を増加したり、検索方法を工夫したりし、作品までのアクセスをスムーズにする。	通年	—	拡大	継続		

（自殺対策計画 分野2 相談・支援）

	総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画		
									実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	
140		人権擁護委員の資質向上のための研修会の開催	P121	人権推進課	人権擁護事業	人権擁護委員を対象とした研修会を開催する。		①自殺者数(再掲) *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	令和7年1月29日（水）午前10時～午前11時30分 ふれあいセンター久喜 視聴覚室 テーマ「私はこうやってバリアを壊す」講師 安田 知博 氏	1	11	継続	継続		令和7年度の研修を計画していたが、人権擁護委員との日程調整が折り合わず、実施することができなかった。 令和8年度については、研修を実施することで人権擁護委員と調整済み。	0	0	中止	継続		
141		配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援対策を、庁内外の関係機関と連携を図り検討するための連絡会議の開催	P121	人権推進課	男女共同参画啓発事業	年1回、配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援対策を、庁内外の関係機関と連携を図り、被害者支援について検討するための連絡会議の開催する。また、助言者から支援対策に係る現状と課題について助言を受ける。			「令和6年度久喜市配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援対策連絡会議」で関係者と（民生委員・児童委員を含む）意見交換を行った。 実施日：令和7年1月20日（月） 場所：久喜市役所4階 大会議室	1	33	継続	継続		「令和7年度久喜市配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援対策連絡会議」で関係者と（民生委員・児童委員を含む）意見交換を行った。 実施日：令和8年1月9日（金） 場所：久喜市役所4階 大会議室	1	36	継続	継続		
142		外国籍市民に対して、日本語を勉強する機会と日常生活に必要な情報を提供するため、外国籍市民支援事業の実施	P121	市民生活課	外国籍市民支援事業	日本語教室及び日本語ボランティアの養成講座を実施し、外国籍市民が安心して快適に日常生活が送れるよう支援を図る。			9月～11月の毎週土曜日(全10回) 午前10時～12時 日本語学習の支援と日常生活に必要な情報提供をすることができた。	10	145	縮小	縮小	市主催の日本語教室は廃止し、日本語ボランティアの育成に注力する。	12月7日、14日、21日（全3回） 午後2時～4時 ※市主催の日本語教室は廃止。日本語ボランティア養成講座のみ開催した。	3	48	縮小	継続		
143		消費生活に関する問題を抱える市民に対して、解決のための助言を与えるため、消費生活相談事業の実施	P121	市民生活課	消費生活事業	消費者からの相談を受け付け、トラブル等の解決を図るとともに、消費者意識の向上を図る。	久喜市消費生活センターの開設頻度（週5日開設）			消費生活相談員による消費生活相談を毎週月～金曜の週5日開設した。	243	425	継続	縮小	令和7年度は人員配置の関係で週4日の開設となっているが、閉所における相談については埼玉県の相談窓口を案内し対応しており、引き続き、市民の消費生活に関する問題解決のための相談体制を維持していく。	消費生活相談員による消費生活相談を毎週月～水、金曜の週4日開設した。 出前講座については年間5回実施した。	166	399	縮小	継続	
144		日常生活における法的問題を抱える市民に対し、解決のための助言を与えるため、法律相談事業の実施	P121	市民生活課	法律相談事業	市民から法律に関する相談を受け付け、弁護士がアドバイスを行うことで、諸問題を抱えている市民の問題の解決の手助けを行う。	無料法律相談会の開催頻度（月5日開催）			弁護士による法律相談を本庁舎で月2回、各行政センターで月1回の月5日開設した。	60	316	継続	継続		弁護士による法律相談を本庁舎で月2回、各行政センターで月1回の月5日開設した。	60	323	継続	継続	
145		職業相談等の場を提供するため、ハローワークを設置	P121	商工観光課	雇用対策事業	ふるさとハローワークを設置し、職業相談等の場を提供する。				ハローワークを設置し、就職相談や職業紹介サービスを提供した。（平日9時～16時。年末年始を除く）	—	5,964	継続	継続		ハローワークを設置し、就職相談や職業紹介サービスを提供した。（平日9時～16時。年末年始を除く）	—	5,890	継続	継続	
146		内職に関する相談の場を提供するため、内職相談を実施	P121	商工観光課	雇用対策事業	内職相談を実施し、内職に関する相談の場を提供する。				内職に関する相談の場を提供するため、内職相談を実施した。	394	115	継続	継続	利用実態に合わせ開催日の変更を行うため。	内職に関する相談の場を提供するため、内職相談を実施した。	163	92	継続	継続	
147		生活困窮者個々の状況に応じた相談支援・関係機関との連携の強化	P121	生活支援課	生活困窮者自立相談支援事業	生活に困窮する方からの相談に対し、個々の状態に応じた支援を行い、自立の促進を図る。	生活困窮者自立相談支援事業における自立支援計画（プラン）作成件数（28件）			社会福祉協議会と連携し、生活困窮者の自立支援に向けたプランの作成を行い、生活困窮者の自立の促進を図ることができました。	20件	—	継続	継続		社会福祉協議会と連携し、生活困窮者の自立支援に向けたプランの作成を行い、生活困窮者の自立の促進を図ることができました。	21件	—	継続	継続	
148		相談支援事業所として、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を実施（再掲）	P121 （P93）	障がい者福祉課	相談支援	相談支援事業所として、身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を実施する。（再掲）	障がい者に関する相談件数（再掲） （10,000件）			身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。	通年	身体・知的障がい者に関する相談：3,109件 精神障がい者に関する相談：3,803件	継続	継続		身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がい、高次脳機能障がいを含む）、難病等の心身の機能の障がいがある人からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行った。	通年	身体・知的障がい者に関する相談：3,102件 精神障がい者に関する相談：5,256件	継続	継続	
149		障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制の整備を図るための障がい者虐待防止事業の実施	P121	障がい者福祉課	相談支援	障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制の整備を図るための障がい者虐待防止事業を実施する。				障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制の整備を図った。	通年	障がい者福祉課内に設置している障がい者虐待防止センターにおいて受付した相談：18件	継続	継続		障がい者に対する虐待の防止及び早期発見、虐待を受けた障がい者の迅速かつ適切な保護並びに養護者に対する適切な支援を行うとともに、関係機関との連携協力体制を構築した。	通年	障がい者福祉課内に設置している障がい者虐待防止センターにおいて受付した相談：27件	継続	継続	
150		高齢者の適切なサービス利用につなげるため、市内5か所の地域包括支援センターで相談支援を実施（再掲）	P121 （P94）	高齢者福祉課	地域包括支援センター事業	高齢者の適切なサービス利用につなげるため、市内5か所の地域包括支援センターで相談支援を実施する。（再掲）				市内5か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者の様々な相談を受け、適切なサービスが利用できるよう支援につなげました。	—	41,938	継続	継続		市内5か所の地域包括支援センターにおいて、高齢者の様々な相談を受け、適切なサービスが利用できるよう支援につなげました。	—	41,738	継続	継続	
151		介護保険相談員が要支援・要介護認定を受けた高齢者等の自宅や施設等を訪問し、介護サービスや介護等に関する悩みや不安などの相談の実施	P121	介護保険課	介護保険相談員派遣事業	介護サービスの利用について、要介護（要支援）認定者へ架電しての電話相談や、窓口での相談を実施。また、介護施設等へ伺い、施設入所者からの相談に応じる。	介護保険相談員による介護サービス利用者等への相談対応件数（1,836件）			介護サービスの利用について、要介護（要支援）認定者へ架電しての電話相談や、窓口での相談を実施。また、介護施設の運営推進会議に出席。	1,048	1,048	継続	継続		介護サービスの利用について、要介護（要支援）認定者へ架電しての電話相談や、窓口での相談を実施。また、介護施設の運営推進会議に出席。	559	559	継続	継続	
152		ゲートキーパー養成講座の実施（再掲）	P122 （P93、94）	地域保健課	自殺対策事業	講師を招いてゲートキーパー養成講座を実施する。	ゲートキーパー養成講座の受講者数（再掲） （200人）			ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象30名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象70名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象53名	3	153	継続	継続		ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象40名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象62名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象55名	3	157	継続	継続	
153		保健師による相談の実施（再掲）	P122 （P94）	地域保健課	精神保健に関する相談	随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関受診等に役立てる。			保健師が随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関の受診動奨等に役立てた。 面接45名、訪問65名、電話421名、メール1名	—	532	継続	継続		保健師が随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関の受診動奨等に役立てた。 面接84名、訪問97名、電話296名、メール3名	—	480	継続	継続		

（自殺対策計画 分野2 相談・支援）

	総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
									実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
154		精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談の実施（再掲）	P122、 (P94)	地域保健課	精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談	精神保健福祉士・保健師による個別面接を実施し、こころのケアに努め、不安の軽減に役立てる。		①自殺者数(再掲) *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施した。	12	26	継続	継続		精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談を実施した。	6	12	継続	継続	
155		関係部署、関係機関と連携した支援の実施	P122	地域保健課	精神保健福祉事例検討会	関係部署、関係機関と支援に関する意見交換や研修を行い、連携強化を図る。			関係部署、関係機関と支援に関する意見交換や研修を行い、連携強化を図った。	4	75	継続	継続		関係部署、関係機関と支援に関する意見交換や研修を行い、連携強化を図った。	4	96	継続	継続	
156		子育て世代向けにホームページ、SNS等を活用した、育児・子育てに関する身近な相談窓口の周知（再掲）	P122、 (P94)	子育て支援課	子育て発育相談	各地域子育て支援センターやつどいの広場において、保護者の育児不安の軽減を図るため、相談業務を実施する。	育児、子育てに関する相談件数（再掲） （250件） （各地域子育て支援センター・つどいの広場：188件） （児童センター・児童館：62件）		離乳食、発育、環境等の相談 【つどいの広場】 来所30件30人 【久喜】 来所41件41人 電話 3件 3人 【栗橋】 来所 6件 6人 電話 2件 2人 【鷲宮】 来所11件11人 電話 8件 8人	101	101	継続	継続		離乳食、発育、環境等の相談 【つどいの広場】 来所 6件 6人 電話 0件 0件 【久喜】 来所 44件44人 電話 0件 0件 【栗橋】 来所 10件10人 電話 0件 0件 【鷲宮】 来所 16件16人 電話 0件 0件	76	76	継続	継続	
157			P122、 (P94)	こども育成課	児童相談（再掲）	保護者を対象に、子育てに関する様々な相談を行う。また児童を対象に、悩み事・心配事の相談を行う。上記の相談窓口について、市ホームページ・SNS等を活用して定期的に周知する。【児童センター・児童館】			保護者を対象とした子育て相談および児童を対象とした悩み事相談を行った。相談窓口について、市ホームページ等を活用して周知した。【児童センター・鷲宮児童館】	—	【児セ】35 【鷲児】10 計45	継続	継続		保護者を対象とした子育て相談および児童を対象とした悩み事相談を行った。相談窓口について、市ホームページ等を活用して周知した。【児童センター・鷲宮児童館】	—	【児セ】52 【鷲児】4 計56	継続	継続	
158		児童生徒及び保護者の相談に応じ、悩みの解消を図るため、小・中学校に相談室を設置	P122	指導課	小中学校教育相談	学校の相談員が、子どもたちや保護者に対し、様々な悩みの相談に応じ、不登校支援を行う。			市内小中学校31校全てに相談室を設置し、配置した教育相談員やスクールカウンセラーによる教育相談を実施し、児童生徒及び保護者の悩みの解消を図った。	通年	—	継続	継続		市内小中学校31校全てに相談室を設置し、配置した教育相談員やスクールカウンセラーによる教育相談を実施し、児童生徒及び保護者の悩みの解消を図った。	通年	—	継続	継続	
159		相談員等を対象に、様々な相談への対応力向上のための研修会の実施	P122	指導課	小中学校教育相談	県の研修や市主催の研修を活用し、様々な悩みに対応することができる力の育成を促す。			夏季に集合型の研修を実施し、相談業務に係る教諭、教育相談員、教育支援センター指導員を対象に、いじめ問題や不登校支援に関する講義や事例研修、情報交換を行った。	1	—	継続	継続		夏季に集合型の研修を実施し、相談業務に係る教諭、教育相談員、教育支援センター指導員を対象に、いじめ問題や不登校支援に関する講義や事例研修、情報交換を行った。	1	—	継続	継続	

（自殺対策計画 分野3 見守り・支え）

	総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画			
									実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）		
160		市民活動団体、ボランティア団体の活動支援	P125	市民生活課	①市民活動推進補助金事業 ②市民活動団体の紹介	①これから活動を始めたい、又は新たな事業展開を図りたい市民活動団体を対象に財政的支援を行う。 ②市ホームページでの活動内容の紹介や市内公共施設に設置している市民活動情報コーナーでチラシの配架を行う等、市民活動団体の広報支援を行う。		①自殺者数(再掲) *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	①これから活動を始めたい、又は新たな事業展開を図りたい市民活動団体を対象に財政的支援を行った。 ②市民活動団体の活動内容及びイベント情報の市ホームページへの掲載や市民活動情報コーナーでチラシの配架を行う等市民活動団体の広報支援を行った。	①発展的補助15団体 ②新規団体登録29件、イベントページ 40件	—	継続	継続		①これから活動を始めたい、又は新たな事業展開を図りたい市民活動団体を対象に財政的支援を行った。 ②市民活動団体の活動内容及びイベント情報の市ホームページへの掲載や市民活動情報コーナーでチラシの配架を行う等市民活動団体の広報支援を行った。	①初期的補助2団体、発展的補助12団体 ②新規団体登録20件、イベントページ 22件	—	継続	継続			
161		雇用・労働に係る制度の案内チラシ等を関係機関の窓口に配架し周知	P125	商工観光課	—	雇用・労働に係る制度について、関係機関のチラシ等を窓口に配架するなどにより周知を図る。		②地域の人々とながりが強いと思う市民の割合 *R 3 33.8% ↓ *R16 38.0%	雇用・労働に係る制度の案内チラシ等を関係機関の窓口に配架し周知した	随時	—	継続	継続		雇用・労働に係る制度の案内チラシ等を関係機関の窓口に配架し周知した。	随時	—	継続	継続			
162		区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等とともに地域での要援護者見守り支援を実施	P125	社会福祉課	要援護者見守り支援事業	区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等の方々の協力で、要援護者見守り支援事業に登録をした市民へ日ごろから声掛けや見守りを行う。	要援護者見守り支援事業の新規登録者数（150人）		区長、民生委員・児童委員、自主防災組織を対象に、要援護者の支援の仕方について合同研修を行い、改めて制度の活用を依頼した。 令和6年度の新規登録者数は166人となった。	4	166	継続	継続		区長、民生委員・児童委員、自主防災組織を対象に、要援護者の支援の仕方について合同研修を行い、改めて制度の活用を依頼した。 令和7年度の新規登録者数は296人となった。	4	296	継続	継続			
163		地域で活躍している老人クラブの会員数を増やせるように活動等を周知	P125	社会福祉課	なし	生きがい活動として地域で活動している彩愛クラブへの支援として、活動の周知や活動費補助金を支給している。	老人クラブの新規会員数（40人）		ホームページで活動の周知をするとともに、広報紙を各機関に配架をした。 令和6年度の新規会員数は25人となった。	—	35	継続	継続		ホームページで活動の周知をするとともに、広報紙を各機関に配架をした。 令和7年度の新規会員数は41人となった。	—	41	継続	継続			
164		広報、ホームページ等を活用し、生活に困窮している方を対象とした相談窓口があることを周知	P125	生活支援課	生活困窮者自立相談支援事業	生活に困窮する方からの相談に対し、個々の状態に応じた支援を行い、自立の促進を図る。	生活困窮者自立相談支援事業における相談件数（911件）		生活困窮者の相談により、社会福祉協議会と連携し、個々の状態に応じた支援を行うことで、生活困窮者の自立の促進を図ることができました。	507件	—	継続	継続		生活困窮者の相談により、社会福祉協議会と連携し、個々の状態に応じた支援を行うことで、生活困窮者の自立の促進を図ることができました。	573件	—	継続	継続			
165		家に閉じこもりがちで、要支援・要介護認定を受けていない介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を行う場所の提供（再掲）	P125 （P93）	高齢者福祉課	いきいきデイサービス事業	家に閉じこもりがちで、要支援・要介護認定を受けていない介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を行う場所の提供する。（再掲）	いきいきデイサービス年間実利用者数（再掲）（400人）		要支援・要介護認定を受けていないが、家に閉じこもりがちで、介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を実施した。	952	8,476 （年間実利用者数291人）	継続	継続		要支援・要介護認定を受けていないが、家に閉じこもりがちで、介護予防が必要な高齢者を対象に、健康チェック、健康体操、給食、趣味活動等を実施した。	957 （年間実利用者数333人）	9507 （年間実利用者数333人）	継続	継続			
166		ゲートキーパー養成講座の実施（再掲）	P125 （P93、94、122）	地域保健課	自殺対策事業	講師を招いてゲートキーパー養成講座を実施する。	ゲートキーパー養成講座の受講者数（再掲）（200人）		ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象30名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象70名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象53名	3	153	継続	継続		ゲートキーパー養成講座を実施した。 1回目：新規採用職員対象40名 2回目：市内小・中学校教職員及び市職員対象62名 3回目：児童・民生委員、一般市民、市職員対象55名	3	157	継続	継続			
167		市ホームページ等で、自殺未遂者や遺された方への心のケアや相談窓口などの情報を周知	P125	地域保健課	啓発事業	市ホームページにて情報提供に取り組む。			市ホームページにて情報提供を行った。	—	—	継続	継続		市ホームページにて情報提供を行った。	—	—	継続	継続			
168		保健師による相談の実施（再掲）	P125 、（P94、122）	地域保健課	精神保健に関する相談	随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関受診等に役立てる。			保健師が随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関の受診勧奨等に役立てた。 面接45名、訪問65名、電話421名、メール1名	—	532	継続	継続		保健師が随時個別面接や電話相談、訪問を実施し、こころのケアや医療機関の受診勧奨等に役立てた。 面接84名、訪問97名、電話296名、メール3名	—	480	継続	継続			
169		精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談の実施（再掲）	P125 、（P94、122）	地域保健課	精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談	精神保健福祉士・保健師による個別面接を実施し、こころのケアに努め、不安の軽減に役立てる。			精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施した。	12	26	継続	継続		精神保健福祉士・保健師によるこころの健康相談を実施した。	6	12	継続	継続			
170		不登校・ひきこもりの家族がいる方を対象に、お互いの悩みや体験等の意見交換を目的とした「不登校・ひきこもり家族の集い」の開催（再掲）	P126 、（P94）	地域保健課	不登校・ひきこもりの家族のつどい	不登校・ひきこもりで悩んでいる家族を対象に、家族会を開催し、体験や意見交換をする。年4回臨床心理士に同席してもらい、アドバイスをもらう。			不登校・ひきこもりの家族がいる方を対象に、お互いの悩みや体験等の意見交換を目的とした「不登校・ひきこもり家族の集い」を開催した。 12回 延べ33名	12	33	継続	継続		不登校・ひきこもりの家族がいる方を対象に、お互いの悩みや体験等の意見交換を目的とした「不登校・ひきこもり家族の集い」を開催した。 12回 延べ40名	12	40	継続	継続			

（自殺対策計画 分野3 見守り・支え）

	総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
									実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
171	○	久喜マラソン大会やくき健康ウォーク、スポーツ体験会など、誰もが体力や年齢に応じて参加できるイベントの開催（再掲）	P126 （P72）	スポーツ振興課	くき健康ウォーク	市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォーク〜フォートロゲイニング〜を開催する。	主要なスポーツイベント・大会への参加者数（再掲） （27,500人以上）	①自殺者数(再掲) *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減	市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォークを開催した。	1	73	継続	継続		市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォークを予定していたが、雨のため中止した。	—	—	中止	継続	
172	○		P126 （P72）	スポーツ振興課	久喜マラソン大会	市民とランナーの健康増進及びスポーツ振興と市のイメージアップを図るため、ハーフ、ハーフベアリレー、3km、1.5kmの部門によるマラソン大会を開催する。		②地域の人々となつながりが強いと思う市民の割合 *R 3 33.8% ↓ *R16 38.0%	市民とランナーの健康増進及びスポーツ振興と市のイメージアップを図るため、ハーフ、ハーフベアリレー、3km、1.5kmの部門によるマラソン大会を開催した。	1	3,050	継続	継続		市民とランナーの健康増進及びスポーツ振興と市のイメージアップを図るため、ハーフ、ハーフベアリレー、3km、1.5kmの部門によるマラソン大会を開催した。	1	3,220	継続	継続	
173	○		P126 （P72）	スポーツ振興課	スポーツ推進委員運営事業	運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として「新体力テスト」、「スポーツ体験会」、「健幸スポーツフェスタ」を開催する。			運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として、「新体力テスト」、「健幸・スポーツフェスタ」、「ふれあいスポレク」を開催した。	3	2,994	継続	継続		運動習慣のきっかけ作りや様々なスポーツに触れ合う場の提供として、「新体力テスト」、「健幸・スポーツフェスタ」、「ふれあいスポレク」を開催した。	3	3,732	継続	継続	
174		チラシ、ホームページ、SNS等を活用し、親子で、または子どもだけでも遊びに来られる場所があることを周知	P126	子育て支援課	地域子育て支援センター運営事業	親子が遊びに来て、保護者同士が自由に交流できる場の提供をする。	施設利用者数 （44,201人 （各地域子育て支援センター・つどいの広場：21,883人） （児童センター・児童館：22,318人））		【久喜】 利用者 4,647人 開設日数 246日 実施事業 79回 【栗橋】 利用者 6,496人 開設日数 246日 実施事業 64回 【鷺宮】 利用者 10,167人 開設日数 246日 実施事業 54回	197	21,310	継続	継続		【久喜】 利用者 4,611人 開設日数 245日 実施事業 86回 【栗橋】 利用者 4,861人 開設日数 245日 実施事業 66回 【鷺宮】 利用者 7,982人 開設日数 245日 実施事業 57回	209	17,454	継続	継続	
175			P126	こども育成課	—	広報、チラシ、市ホームページ、SNS等を活用し、親子で、または子どもだけでも遊びに来られる場所があることや、子どもたちが様々な体験ができる事業について周知する。【児童センター・児童館】			広報、チラシ、市ホームページ、SNS等を活用して、児童館についてや各事業の開催についてお知らせした。【児童センター・児童館】	—	施設利用者数 【児セ】18,008 【鷺児】10,959 計 28,967		継続	継続	広報、チラシ、市ホームページ、SNS等を活用して、児童館についてや各事業の開催についてお知らせした。【児童センター・児童館】	—	施設利用者数 【児セ】19,282 【鷺児】9,566 計 28,848	継続	継続	
176			P126	こども育成課	—	フードポストやフードドライブ等を通じて寄付された食品等を市内で活動するこども食堂・フードパントリー等実施団体に提供する。			フードポスト：4,810点 フードドライブ：1,541点	—	—	継続	継続		・未使用食品等を常時寄付いただけるように市役所・各行政センター等にフードポストを設置した。 ・フードドライブを実施した（年1回）。 フードポスト：10,314点 フードドライブ：1,464点	—	—	継続	継続	
177		特別な教育的支援を必要とする児童生徒の状況に応じて、教育活動指導員・教育活動支援員・教育活動看護支援員を配置し、支援体制の強化を実施	P126	指導課	特別支援教育事業 会計年度任用職員事業（人事課予算）	特別な支援を必要とする幼児、児童生徒や、その保護者に対して適切な支援を行う。			小・中学校に教育活動指導員・教育活動支援員・看護支援員52名を配置し、通常学級又は特別支援学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童生徒に対し、毎日の学習や学校生活における必要な指導及び支援を行った。	通年	—	継続	継続		小・中学校に教育活動指導員・教育活動支援員・看護支援員59名を配置し、通常学級又は特別支援学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童生徒に対し、毎日の学習や学校生活における必要な指導及び支援を行った。	通年	—	継続	継続	

（自殺対策計画 分野3 見守り・支え）

	総振指標	市の取組み	計画書	担当課	事業名	事業の内容	指標（KPI） （R16目標値）	【達成目標】	令和6年度事業実績				令和7年度事業計画		令和7年度事業実績				令和8年度事業計画	
									実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）	実施事業の概要 （KPIに対する成果、評価）	回数 （回）	延べ人数 （人）	結果	方向性	理由 （方向性で「継続」以外を選択した場合、記入してください。）
178	○	高齢者大学の実施	P126	生涯学習課	高齢者大学推進事業	高齢者へ、実生活に即した学習の機会を提供するとともに、趣味活動や社会参加を通じて高齢者の生きがいを高めることを目的とした高齢者大学を実施する。	高齢者大学入学者数 （74人）	①自殺者数(再掲) *R 4 35人 ↓ *R16 R4年度比30%減 ②地域の人々とながりが強いと思う市民の割合 *R 3 33.8% ↓ *R16 38.0%	高齢者へ、実生活に即した学習の機会を提供するとともに、趣味活動や社会参加を通じて高齢者の生きがいを高めることを目的とした高齢者大学を実施した。 【学習回数】 ・1年生 23回 ・2年生 23回 ・3年生 23回 ・4年生 23回 【学生数】 ・1年生 50人 ・2年生 41人 ・3年生 36人 ・4年生 25人 【指標（KPI）】 令和6年度の入学者数は64人と、令和5年度の49人から増加したが、「思っていたイメージと違った」などの理由から、年度途中の退学者も少なくなかった。そのため、入学後の大学活動をイメージしやすいよう、事前説明会を行い、入学前後のミスマッチ等の解消に努める。	—	—	継続	継続		高齢者へ、実生活に即した学習の機会を提供するとともに、趣味活動や社会参加を通じて高齢者の生きがいを高めることを目的とした高齢者大学を実施した。 【学習回数】 ・1年生 23回 ・2年生 23回 ・3年生 23回 ・4年生 23回 【学生数】 ・1年生 43人 ・2年生 45人 ・3年生 37人 ・4年生 35人 【指標（KPI）】 令和7年度の入学者数は45人と、令和6年度の64人から減少したが、「思っていたイメージと違った」などの理由による年度途中の退学者は少なかった。そのため、入学後の大学活動をイメージしやすいよう、事前説明会を行い、入学前後のミスマッチ等の解消に努める。	—	—	継続	継続	
179	○	市民大学の実施	P126	生涯学習課	市民大学推進事業	地域コミュニティづくりの担い手及び指導者・リーダーとしての素質を高めるとともに、生涯学習活動やボランティア活動に積極的に参画できる人材の育成を目的とした市民大学を実施した。			地域コミュニティづくりの担い手及び指導者・リーダーとしての素質を高めるとともに、生涯学習活動やボランティア活動に積極的に参画できる人材の育成を目的とした市民大学を実施した。 【学習回数】 ・1年生 31回 ・2年生 21回 ・大学院 8回 【学生数】 ・1年生 10人 ・2年生 11人 ・大学院 3人	—	—	継続	継続		地域コミュニティづくりの担い手及び指導者・リーダーとしての素質を高めるとともに、生涯学習活動やボランティア活動に積極的に参画できる人材の育成を目的とした市民大学を実施した。 【学習回数】 ・1年生 30回 ・2年生 20回 ・大学院 8回 【学生数】 ・1年生 13人 ・2年生 9人 ・大学院 2人	—	—	継続	継続	
180		子育て講座の実施	P126	生涯学習課	社会教育推進事業	子育て中の新1年生の保護者を対象に、例年10月頃に各小学校で実施される就学時健診において、子育てに必要な知識を学ぶことや保護者同士の情報交換等を目的に、子育て講座を実施する。			子育て中の新1年生の保護者を対象に、各小学校で実施される就学時健診において、子育てに必要な知識を学ぶことや保護者同士の情報交換等を目的に、子育て講座を実施した。 【実施校】 ・市内全小学校（21校）	—	1,222	継続	継続		子育て中の新1年生の保護者を対象に、各小学校で実施される就学時健診において、子育てに必要な知識を学ぶことや保護者同士の情報交換等を目的に、子育て講座を実施した。 【実施校】 ・市内全小学校（21校）	—	1,022	継続	継続	
181		家庭教育学級の実施	P126	生涯学習課	社会教育推進事業	家庭教育力向上のため、保護者が家庭教育に関する学習や交流を行い、その成果を家庭や地域に還元することを目的とした家庭教育学級を実施する。			家庭教育力向上のため、保護者が家庭教育に関する学習や交流を行い、その成果を家庭や地域に還元することを目的とした家庭教育学級を実施する小・中学校や幼稚園・保育園等のPTAや保護者会等に対し、補助金を交付しました。 【実施団体】 ・16団体	—	—	継続	継続		家庭教育力向上のため、保護者が家庭教育に関する学習や交流を行い、その成果を家庭や地域に還元することを目的とした家庭教育学級を実施する小・中学校や幼稚園・保育園等のPTAや保護者会等に対し、補助金を交付しました。 【実施団体】 ・12団体	—	—	継続	継続	